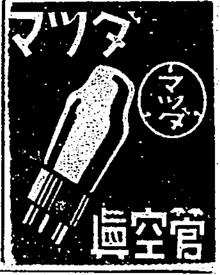
臺灣日日新報　夕刊
十月十一日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木
臺北市榮町四丁目卅二番地
發行所　臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市榮町（電話四〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長武〇）臺南支局
花蓮港街入船町　花蓮港支局
大阪市西區靭南通武ノ一目（ユタカビルディング內）大阪支局
東京市京橋區銀座西一丁目　東京支局



新民主義の下 眞の樂土建設

新政府の大綱決定

【北京九日發同盟】水災と匪禍に惱む地方農民に救援の手を伸べ冬季耕作時期に農耕出來るやうにすることが臨時政府當面の重要問題であるに鑑み行政委員長王克敏氏はこれが對策に就き振濟部總長王揖唐、河北省長高凌霨兩氏を招致し熱心に檢討を加へた結果大綱につき意見の一致を見るに致つた、決定を見た大綱は左の如くである

掃匪工作 事變後急增した敗殘兵は土匪と化し地方農民を苦しめつつあり之を掃蕩する爲に先づ四、五縣を聯合して一單位とし共同防衛に當らしめる、一の自衞區の掃蕩が終つた後次の地區の掃蕩に移り漸次全省の治安確立を實現する、之が爲には相當有力なる特別警察隊を編成し訓練し掃蕩戰で概ね四ケ月以內に掃匪を完了する

災區救濟 土匪の跳梁に依り損害を受けた地區は農耕の牛馬も殆んどなく冬季耕地に事缺く狀態なるため自力更生を圖り播種耕作に當らしめる、水害を蒙つた地區の農民救濟には速かに治水事業に着手し決潰せる河堤の修理には官民協力之に當らしめる

振濟事業 道路の改良新設工事を起し窮民に食料を與へると共に道路網交通機關の發達整備に依り農民の福祉增進を圖る

新民主義の徹底 國民黨の過去における宣傳に依り農民、學生の思想は岐路に彷徨し以て排日、抗日の結果が家鄉を焦土とする以外何の效果ないことを諒解せしめ新民主義の徹底、友邦の共助に依り實業の開發民生の向上が眞の樂土建設を意味するものなることを知らしめる

依つて高凌霨氏は十日右決議案を携へ北京發天津に歸任し各縣長に中央の方針を傳へ積極的建設工作に邁進することになつた

川越大使引揚の强硬論が擡頭す

國府を相手とせず

【東京十日發同盟】抗日政權相絕に關する帝國政府の强硬方針は十日の臨時閣議において決定を見る事になつたが最近諸般の情勢に鑑み上海に在る川越大使を引揚げるべしとの强硬論擡頭し其の成行きは頗る重視されるに至つた、卽ち我方は事變當初より日滿支三國の協調提携に依る東洋平和の確立を希望し支那側の反省を要望したのであるが國民政府要人は帝國の斯の如き公正なる眞意を解せず更に抗日侮日を呼號しつつあるので我方としては最早國民政府を相手として行く必要なく從つて川越大使の上海駐在はこの見地より見れば無意味であると云ふにあり十日の閣議でも右に關する檢討が行はれるであらうとの觀測が有力である

中華民國臨時政府成立の挨拶を述べる陶委員長

新疆、青海の回教徒

新政府を絕對支持

特派代表が天津着

【天津九日發同盟】赤化防止と友邦との提携を標榜せる新疆、青海兩省回教徒百万の決議を携行せる兩省回教徒特派代表は八日天津着天津、北京日支兩當局者と會見新政府絕對支持の意を披瀝する所あつた

伊の建艦計畫は 英佛への示威

【モスクワ九日發本社特電】ソ聯言論界は九日に至り去る七日イタリー政府が發表した三万五千噸級主力艦二隻、巡洋艦多數の新建造計畫に論評を加へ右建艦計畫は直接ソ聯には無關係で對策を講ずべきは英佛兩國であるとしてゐる、就中政府機關紙イズヴエスチヤは次の如く述べてゐる

イタリー政府の新建艦計畫は英政府をしてイタリー政府と新交涉を餘儀なくせしめる爲めの單なる恫喝だ、イタリー政府は目下建艦競爭中止案を準備してをりムツソリニ首相は何れ之を提示するだらう、イタリーには軍備競爭を續ける實力なくム首相は多數の巨艦を建造すると脅かし地中海から列强の艦隊を減少せしめる事を期待してゐるのだ

海軍費捻出の爲 歲入の增加勸告

ル大統領の特別教書

【ワシントン九日發同盟】ルーズベルト米國大統領は五日の豫算教書に次ぎ更に國防豫算に關し特別教書を議會に送り海軍新擴充計畫を闡明する豫定であるがル大統領は特別教書において大體明一九三九年度において海軍擴張費捻出の爲め歲入の二十パーセントを增加すべき旨を勸奬し更に一九四〇年以降二年乃至三年間に同樣歲出の急速な增加を計るべき事を勸告すると見られる、一方ニユーヨークタイムス紙は九日今度の特別教書は就中海軍航空隊の增强を强調するものと觀測してゐる

一機を擊墜 三機を爆破

南昌を空襲し

【上海十日發同盟】艦隊報道部十日午前十一時三十分發表

海軍航空隊は昨九日南昌飛行場を空襲敵機一機を擊墜し三機を爆破せり

孫科新嘉坡を出發

【シンガポール九日發同盟】蔣介石の密令を帶びて歐洲諸國外交行脚の途に就いた國民政府立法院長孫科は九日午前六時十分ローヤル・ダツチ・エアラインズの旅客機に便乘してシンガポールを出發一路アムステルダムに向つた

上旬貿易

【東京十日發同盟】大藏省發表、十月上旬對外貿易概況左の如し（單位千円）

輸出	一二、一三四
輸入	二八、六七八
合計	四〇、八一二
入超	一六、五四四

重要品輸出入額左の如し

輸出	
綿織物	一、〇七二
生絲	一、二七八
人絹織物	八四九
機械類	六一一
罐詰食料品	一七八
絹織物	四五七
莫大小製品	一二〇
毛織物	一二九
陶磁器	七八
綿絲	二四五
玩具	二五三
人絹絲	二七
木材	八〇
其他	五、〇九二
計	一〇、四六九

輸入	
棉花	七一二
羊毛	五四四
豆類	一、三三二
生ゴム	一一一
パルプ	六七四
木材	一二八
石炭	五四二
硫安	―
採油用原料	五〇〇
油糟	六六六
小麥	二四五
麻類	二一一
砂糖	四二三
其他	一八、四四三
計	二四、三四〇

反政府運動が福建に勃發

抗戰稅、徵兵に反對

【香港十日發】福建省は長期抗戰により政治的にも財政的にも漸く窮迫を告げ民心離反し諸所に匪賊蜂起し物情騷然たるものがある、現に陳波軍と稱する匪賊あり浙江省の南方にある平陽を攻め更に福建の北境にある福鼎に至つて同地に本部を設け政府の長期抗戰に反對して募兵徵稅の非を高唱し旺んに反政府運動を指導して勢力の擴大を圖つてをり又劉英の匪は表面政府に歸順するが如く裝ひつつ部下を各地に分派して抗戰稅や徵兵に對する反對宣傳をなし政府の長期抗戰に破綻を來せしめんとしてゐる

日本政府の要求を 英政府愼重に檢討

◇…上海工部局の問題

【ロンドン九日發同盟】英國外務省は上海工部局に對する日本政府の要求につき愼重檢討を重ねてゐたが一先づ檢討を終り檢討の結果を週末閣僚に配付した、上海における相次ぐ不祥事件に關する公報は續々外務省に到着してをりチエムバレン首相は十日早朝關係閣僚と協議更に八日歸國したヒユーゲツセン大使を招致して當時の事情を聽取し次いでサイモン藏相等在京主要閣僚と協議する事となるものと觀られる、政府は一月一日休會明け議會迄に極東問題で動くとも二回閣議を開き方策を練るものと見られるが工部局に關する日本の要求は直接重大な改革案ではないがどう變化するか判らぬと懸念してゐる向きもある、政府は目下頻に米佛兩國政府と協議し出來れば米、佛兩國と共同で在支外國權益の防衛を圖りたい樣子である

緊急委員會を 青島外人組織

【ニユーヨーク八日發同盟】日本軍の進攻を前に青島市內に蒼惶たる空氣が漲つてゐる八日の青島電報に依ると在留外國人は緊急委員會を組織し支那側商業團體と協力して外國人權益の保護に當ることになつた、同青島支那側海關の獨逸人監督テオドーレ・アントショヴイツツ氏は八日突如辭職し外國人方面の不安を募らせてゐる

"和議の覺えはない"

國民政府虛勢を示す

【上海九日發同盟】六日の四省會議後發表された風見內閣書記官長の談話に關聯し國民政府スポークスマンは七日漢口において左の如く言明し尙國民に對し强勢を示してゐる

今次の日支交戰の全機關を通じ支那側より和議を求めるが如き意思表示をなせる覺えは毛頭無い

と語つた、之は歐米諸國に依る日本說得に失敗した支那の本音であり又口に支那の共產化を否定しながら實際はソ支秘約締結のためモスクワへ赴く彼等の意圖を物語るものである

"歐米諸國に絕望 賴むはソ聯のみ"

孫科の隨員が告白

【シンガポール八日發同盟】去る五日當地に着いた國民政府立法院長孫科は宿舍に閉ぢ籠つて居りその間隨員四名と何事か密議を凝らしてゐるが隨員の一人たる立法委員田一常は支那記者に對し

南京陷落は支那軍の自發的退却で敗けたのではない、支那軍は近く山東からも退却する筈だから山東も日本に占領されたとのニユースが來ても心配するな

と戰局を見越して虫のよい態勢を誇示し更に

英國極東艦隊は日本海軍の敵ではない、又歐米諸國からの積極的援助は求められない、唯賴るはソ聯ばかりだ、ソ聯は支那に味方して呉れると思ふ

大本營と政府の連絡打合せ

【東京十日發同盟】多田參謀次長古賀軍令部次長及び町尻陸軍省軍務局長は十日午前十一時二十四分相前後して首相官邸に入り風見書記官長と會見大本營と政府との連絡事務について種々打合せを遂げ夫々辭去した

その日その日

○

總べてを"豫定の行動"とする中に、自然政權の沒落が"豫定"の中にある事だけ、言ひ洩らしてゐる

○

もう既うに母屋はソ聯に明け渡してゐるのだから、それをたのみにする外に道はないのだらう

○

孫科一味のモスクワ落ちも、結局、その"豫定"の實行に過ぎまい

○

敗殘の蔣も細々と"和議の意思はない"などと嘶いて見ても、もう癈勢にもなるまい

○

新民主義の實行により、北支の民に先づ生色甦る、全支一色に新民の歡喜にひたる日も遠からじ

○

北支の國立大學一齊に開校——"修文偃武"の彼の民風を移してその前途に多大の光明を感ずる

○

時代の脚光の中に、一つづつも"くつきりとしたもの"を浮び上らせ度い

○

パーマネントに御法度、緑の黑髮の蘇生と共に、チリ〳〵頭の中に宿る、輕浮分子を淸算させよ

人事

▲井奧義光氏（遞信省事務官）九日來臺（鐵道ホテル）

▲福田次郎氏（東京帝大醫學部講師）九日來臺（鐵道ホテル）

★…無絃琴…★

敗殘蔣政權の財政金融がいづれに通じてゐるかは、既に餘りにも明瞭な事柄であるが、それがいづれに通じてゐるにせよ、宋、蔣の私有財產でないことだけは、はつきりして置く必要があらう▲一門の孔祥熙が歐洲を遍歷中にロンドンで傲語した所によると、その在外資金は四億元だと云ふであるが、それが幾ら有らうとも、これを彼等一門のポケツトに入れることは許さるべきでなく、生れ出づべき統一政權に依つて、堂々と繼承さるべきであらう、これを要求するのは當然の權利である▲併し蔣介石も嘗つては、自己の武力の上に立つ金權を宋家にのみ委せることには、少少の危險を感じたと見えて、宋と對して國立銀行に據る宋子文に對抗して、民間銀行の側に立つ者をも保護するの姿勢をとり、これを巧に操らうとしたものである▲例へば張嘉璈の如きがそれで彼は久しく宋子文と對立して、民間銀行家として重きをなし、蔣もこれを助けて行くの風があつた、然かも彼は宋の歐米依存に對して日本依存を志したが、當時に在つては我國の對支政策に缺陷を缺くものがあり、遂にその志は實現を見なかつた▲併しそれも先年の幣制統一を、宋が英國の力を藉りて成功させてからは、支那の金融は全く宋家一門に握られて了ひ張氏他の追隨を許さなかつた、併しながら今日すべての情勢が一變して、宋蔣が蔣政權と共に沒落の運命に直面するに至つては、宋一門の權勢に不滿を持ちながらも屈服を餘儀無くされてゐたものが頭を出して來るであらう▲北支に於て中國聯合準備銀行が誕生を見んとしてゐることは勿論だが、最近北支に集つてゐる運命の中にもかうした新機運が動きかけてゐるのは見逃せない、これは台灣としても餘り遠くの事ではないのである。

愛情の一群

(12)

村山知義作
伊東顯畫

奈落物語り（十二）

まづ眼にはいつたのは一台の小型のロクロである。それから古い布の上に一面に擴げられた長さ一寸くらゐの何か果物の種である。それはまた箕にも盛られてゐる。それから机の上に所せまく並べられた、そのあばたのやうな穴だらけの種をロクロで綺麗にツルツルにしたものである。更にまたもう一つの小机の上に並べられた、明かにその種を彫刻した猿、狸、鬪鷄である。そしてこれらのものが置かれてゐるこの六疊の部屋には古葉書を折つて編んで作つた大きな敷物が敷きつめてあつた。

「ちよいと失禮」

不意に眞道は手を伸ばして、小机の上の猿を二匹取り上げた。すると顏の長い父親は慌てて

「アツ、それはいけません」

と云つてひつたくつて

「出來が惡いんで——こいつアーどうも」

と云ひ訳けしながら、別の、しかし今のと見たところ全く同じ猿を差し出した。

「なアる——なアるほど——これは大した細工ですな——なアる」

と眞道はとみかうみして

「ところで——これは何の實でございませう？」

と訊いた。

「はア桃の實でございましてな」

「はア、ようこんなにお集めになりましたなア」

「へえ、實は千葉縣の方の或る桃の罐詰をつくつてをる會社と特約いたしましてな」

「ははア、それはうまいところに着目なさいましたですなア」

「へえ、しかしなかなかいい種はございませんでしてな。罐詰千葉と云ふ樣、千葉縣で二十近くさがしてやつとここに落着きましてな。ここのは桃の質がよろしいのか、種が固くて、目がつんでゐて彫がありますのでな」

「猿も猿もようく出來とりますわい。お樂しみでございますな」

「いや飛んでもない。樂しみでございますものか。これがお恥しいことだが、父祖傳來の商賣でございましてな」

「ほう、父祖傳來！」

かういふ言葉には特別な餘韻を拂ふ眞道である。

「はア、德川樣の時代からの桃の實彫の元祖の家柄でござんして、今でこそ見るかげもなく落魄して居りますが、これでも私が元祖桃の實彫八代目桃市こと桃井市郎次でございます」

「ははアーなアる」

そこで眞道の胸はもはやこの男に全幅的な信頼を置くことに決定したらしい。それにまた、さう云はれて、あらためて猿を見ると、古雅諧謔の姿の中に、呼吸の通ひさうな眞に迫るものを持つてゐる

「うゝむ、——さすがは名人の藝だ！」

黑襟のどてらに女の色のさめたしごきを締め、歌舞伎の役者似顏のやうな長い顏の八代目桃市も、初めて會つた眞道の素朴眞劍な感心しかたに心がすつかり溫かくくすぐられてしまつたらしい。身の上話を初めた。

もともと、この桃の實彫りといふものは、德川の中期からあつて煙草入れや印籠の根付にしたもので、觀音樣の仲見世で賣りさばいてゐた。ところが明治初年の歐化時代になつて、煙草はシガレツトと變り、印籠は人の腰から姿を消し、桃の實彫りも落魄の底に沈んだ。昔では高貴の諸侯方の御用を勤めた名人桃市の家も貧窮をきはめながら、さすが名人の家柄だけにたやすく商賣替へもならず、千束町の裏の小さな家で、肉屋や料理屋の女中や千束町や吉原の姐さん達を目當に口を糊することとなつた。

そのころ「馬面の十郎」と呼ばれる若者が、騷壇油の前の安來節の小屋で下足番をしてゐたが、自分の小屋の女給を諦め、近所の女達が、千束町の裏の小さな家に住む姐さんの家にしきりと通ふので羨ましくなり、自分もさう云ふ身分になりたいと、頼みこんで弟子になり、桃市の家を繼いだが、これが今の八代目なのである。

軍國 赤心書簡集

銃後の新妻から

待ちに待つた貴方のお便り、餘りの嬉しさにお台所も放りつぱなし、夢中で繰返し拜見してましたので、折角の御飯も黑焦げにしましたが、その晩のおこげの美味かつたこと、お母さんも珍らしく三ぜんも召上りました。

この冬はお母さまとても御元氣、毎年カサカサに荒れてお困りの手のヒビも、今年は私がいつも夜間の榮養お化粧落しに使つてるマスター・コールドでマツサージして上げてるせいか、艶々と滑かです。こんなによく效くものなら、慰問袋に入れておやりと云ふお姑さまのお言葉に從ひ、入れました。ラセランといふ皮膚專門榮養藥用の品ですから、きつと宜しいと思ひます。

マスターコールド　お化粧落しに 若返り榮養に

戰線の兄から

慰問袋有難う。さすがはター公。よくこれだけ集めたと思はれる程お菓子、羊羹、甘納豆、と出てくる物が皆甘いものばかりなのには今更ながら感心した。甘豆好きなター公らしく思はず笑つてしまつた。その中で紅一點とも云ふべき、マスターバニシング、僕が平素髭ソリ後にター公のお化粧下用のを失敬してゐるのを知つてゝの細かい心づくし。多謝々々。南京入城の日、四ケ月振りに髭を剃り、その爽かなつけ心地に滿悅したが、ター公も毎日使つてさぞ綺麗になつてゐることだらう。ラセランの效果は素敵だからね。

マスターバニシング　化粧下・髭ソリ後の整肌用に

銃後の妹から

家中みんな無事に新年。妹子も十九の春を迎へていよ〳〵結婚適齡期に入つたのよ。これからは餘り子供扱ひにしないで頂戴、ホホ…。でも今年のお正月は兄さんがお留守なのでとても淋しかつたわ。處で報告があるの。ホラ、何時も兄さんから、「マスターの水白粉でもつけて少しはお嫁にゆく稽古でもしろ」つて云はれてたでしよ。あれを元日から實行してるの。私は肌理が荒いから百發、とても肌によく合つて、ちつともわざとらしくなく自然について永モチするの。仲良しさんだつたら「オヤ〳〵まるで花嫁さんみたいにお綺麗ね、早速いゝお婿さんを探しませうよ。」ですつて嫌な仲良しつたらないの。

マスター水白粉　自然の美しさに ついて永モチする

新嘉坡在住の支那人群をなして暴行

邦人二名が行方不明

【シンガポール九日發同盟】シンガポール在住支那人は九日朝來不穩の形勢を示したが數千の支那人群集は共產黨並に抗日團指導の下に九日シンガポール市內で一大示威運動を起し熱狂せる支那人群集は漸次暴動化せんとする形勢を示したので當局側は警官隊を急遽出動せしめたが遂に双方の間に激烈な衝突を繰返し多數の負傷者を出した上暴徒多數が檢擧された、これに憤激した支那人は夜九時頃檢擧された同胞を奪還する爲め警察署に押寄せ更に同裏手支那人街南天街附近を通過中の電車を襲擊し乘客全部を下車せしめると共に折柄乘車してゐた日本人三名を袋叩きにした、內一名は電車の窓から飛び出して逃げ歸つたが他の二名は行方不明で安否を氣遣はれてゐる、襲擊された邦人三名は沖繩縣人漁夫前濱某、成城某及び熊本縣人中村某と判明した、市民は支那民衆の暴行に怖えてゐる

北京の各大學近く一齊に開校せん

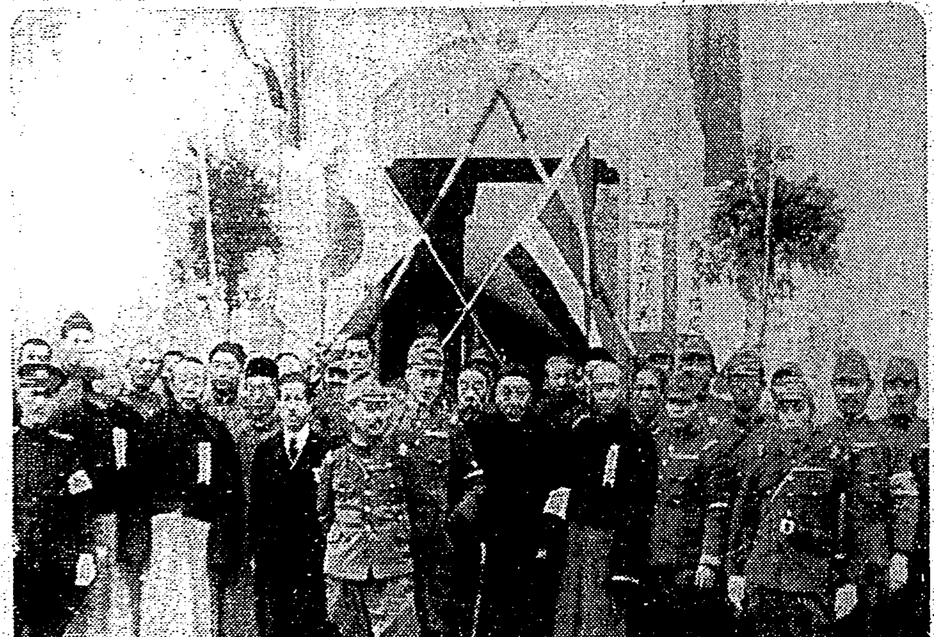
湯總長より準備方を訓示

【北京九日發同盟】事變以來休校狀態にある北京各國立大學を速かに回復するは北文化の維持向上の上に缺くべからざるものとして臨時政府教育部總長湯爾和氏は既任以來熱心に復舊計畫を進め關係機關に對しこれが具體案作製を命じてゐたが近く成案を得る運となつたので國務會議の議決を經て各大學、師範專門學校等を開放し修學の途を拓くこととなつた、湯總長は新政府の文化教育方針を闡明するため八日午後既に各大學代表者十數名を招致し開校準備を進めるやう訓示を與ふるところあり北京各大學の前途は急速に曙光が見られやうとしてゐる

島内青年の士氣鼓舞に相應しい時局歌謠

十曲を選び十五日發表會

[illegible]の國民精神總動員本部に於て昨年支那事變の勃發後に、島內青年の士氣を鼓舞する爲めに日常吟誦すべき歌謠の懸賞募集を爲したところ、島內は勿論內地よりも應募した總數は約七百編に及んだ、其の內より嚴選の結果万餘の島(新竹郡[illegible]星一作)臺灣防衛の歌(中山侑作)皇軍の歌(中島虎十作)旗は日の丸(黑木鳥吉作)呼ぶよ新高(淸水克巳作)守れ南の生命線(八木光政作)若い我等(野上照生作)彌生の空に(山口扶美作)千人針(吉村敏作)皇軍慰問感謝の歌(尾崎喜能作)の十篇が當選した、爾來之を彰化高女の池田敏雄、台北一師の一條愼三、台北二高女狩田敏雄、台北一師附小勝山訓導、新竹高女の八田敏雄等に委囑してそれ〴〵作曲を求めて居たが、此の程全部完了したので、同本部では來る十五日台北市公會堂に於て午後七時より時局青年歌謠發表會の名目の下に之を公表することとなつた、同夜は先づ右十曲中殊に優れて居るものと認めらるる台灣防衛歌、皇軍の歌、千人針、及び皇軍慰問感謝の歌の四曲のレコード吹込も出來たので其の演奏に始まり、次で台北一師の男女生徒百五十名の十曲の合唱、參會者全部の同練習あり最後に數卷の時局ニュース映畫を公開して會を終る豫定で入場は無料である、周知の如く先般內閣より新曲「愛國行進歌」が發表され今後全國的に吟誦さるることとなつたが、今回の新十曲は特に島內の事情に即した資材に依り詠じたので廣く本島青年男女の吟誦を求め、右の愛國行進歌と相ならんで其の士氣の振興に資せんとするものである



湧きあがる皇軍への感謝

(1)濟南治安維持會主催の皇軍入城感謝市民大會は五日中山公園內に開かれた、寫眞は會場より旗行列に繰り出す群衆(2)會場內(3)日支平和確立の旗印の下に元旦の佳節をトし成立した杭州自治委員會、寫眞は×印幹事長錢文選、その右、謝虎丞の諸氏　陸軍省檢閱濟

高雄上海線の航路が復活

第一船長沙丸あす基隆を出港

【基隆電話】昨年末對岸在留邦人總引揚後杜絕してゐた商船會社の高雄上海航路が久し振りに復活する事となり、その第一船長沙丸は十日午後高雄より基隆に入港した十一日午後皇軍の威武の下に明朗化した上海へと新春に相應しい復活初の航海に就くが當分福州はオミツトし從來の福建丸は除いて長沙丸一隻だけで月二回往復する、上海よりの船客その他は當分來ないが台灣から雜貨や米が相當數送り出される

無着陸で世界一周飛行

マターン氏が計畫

途中で四回空中給油

【ロサンゼルス八日發同盟】ロサンゼルスの飛行家リンカーン氏はカナダの名飛行家マターン氏が愈々今春を期し無着陸世界一周飛行の壯擧を決行する旨八日發表した、リンカーン氏の談に依ればマターン氏はパリを發着点とし途中カナダ北方で一回、ソ聯領で一回、歐洲に這入つてから二回、空中給油を行ひつつ西廻りで一擧に世界を一周しようと言ふのである

圖書館週間に

新竹州下の行事

【新竹電話】十一日より全島的に行はれる國民精神總動員圖書館週間で新竹州下に於ける行事は圖書館學校等に於て展覽會を開催し時局に關する圖書、國民精神作興に資すべき優良圖書の紹介、各學校に於て講話をなす等數々の適當な催しをなし趣旨の徹底を期す筈である

眞珠貝採取の邦人から國防費に白鳥貝を獻納！

近く神戸で換金する手筈

【橫濱九日發本社特電】九日午前七時サイパンから橫濱に入港した郵船サイパン丸で遠く南洋アラフラ公海で眞珠貝採取に活躍してゐる邦人達千五百名が今次事變を心配し自分達の採つた白鳥貝十二袋(千九十二斤、價格二千六百円)を事務長に託して國防費に繰入れて下さいと送つて來た、之は南洋興發系海洋眞珠會社所屬眞珠採取ボート六十隻と海洋殖產會社ボート六十隻の乘組員日本人の義擧で神戸で換金の上獻納される筈、尙その外にも同船で南洋委任統治領の邦人よりも千二十四円四錢の國防獻金があつた

孔夫妻は五日漢口に到着

【ニューヨーク八日發本社特電】孔子七代の子孫孔德成氏夫妻は去る二日山東の曲阜から漢口方面に拉致されたと傳へられたが、八日ニューヨークに達したA・P漢口電に依れば孔夫妻は特別列車で五日漢口に到着した事判明した

東門町第二區會の二十五氏が獻金

東門町第二區會の左記二十五氏は合計三百二十二円五錢を恤兵金に獻金したいとて十日本社に寄託したので本社では同日手續をとつた

川端猪太郎(四〇円八〇錢)加藤德一(四四円二〇錢)富多猪次郎(三〇円)伊藤一(二五円九〇錢)大里武八郎(一三円八〇錢)石崎晋一郎(一一円九〇錢)水間慶子(一〇円二〇錢)今泉清(一一円二〇錢)菅原春雄(一〇円二〇錢)平田義隆(一〇円二〇錢)山崎良邦(一〇円二〇錢)平澤龜一郎(一〇円二〇錢)名和直(七円六五錢)中森六(六円八〇錢)小澤賀治(五円一〇錢)楠光武夫(五円一〇錢)小野正雄(五円一〇錢)宮穗虎吉(五円一〇錢)植田貞一(三円四〇錢)愛垣政評(三円四〇錢)中村好文(三円四〇錢)新里榮造(三円四〇錢)田所昭男(五円一〇錢)赤尾寅吉(三〇円)山下重夫(一一円一〇錢)

齋藤七段が昇段

【東京十日發同盟】將棋大成會では齋藤銀次郎七段が一期を通して對局數三十八、二十四勝十四敗で得点八十五点八分となり規定の昇段点數を獲得したので九日正式に八段への昇段を承認發表した

臺日ニュース映畫

今夕から新春第二輯

一月十日夜より台北市內の常設館芳乃館、大世界館、國際館、タイゲキ、世界ニュース劇場にて台灣日日新報製作ニュース十三年第二輯を上映する

△第二輯の內容　一、帝都の元旦　二、自動車世界記錄　三、極東日本の道

ワ博士がウイーンで日本音樂を紹介

多大の感銘を與ふ

【ウイーン九日發本社特電】昨年初夏、日獨協會の招聘で日本を訪問得意のタクトを揮つて日本の音樂愛好家達を陶醉せしめた世界的管絃樂指揮者ワインガルトナ博士は音樂の都ウイーンに日本音樂を紹介すべく八日夜ウイーン市立劇場に於て“日本の音樂”と題して講演を試みた、博士は先づ日本樂器から說き起し、箏、太鼓、三味線などの特異な音色に付いて日本から持歸つたレコードに依り詳細な說明を加へ次いで雅樂の旺盛さを紹介した後日本の總歌の一例として“追分”の哀調をレコードで說明、能樂に至ては古代ギリシャの劇と比較しつつ之を論じたが能樂は餘程博士の印象に殘つたらしく能樂には背景の全然ない事と衣裳の絢爛な点を特に强調し之を讚美した

臺北州初の部課長會議

台北州初の部課長會議は十日午前十時半から正午迄州知事公室に於て開催

一、州勢振興標準の決定
一、[illegible]會の打合
一、銃後の護のポスター調製

等の打合せを行つた

あすの天氣

臺北地方　東の和風晴後曇
北部　南東の疾風曇一時雨
東部　北の和風曇一時雨
西部　北の和風晴後曇
南部　北の和風晴後曇

モガに爆彈

パーマネントも愈よ御法度か

警視廳で攻究中

【東京九日發本社特電】兵庫縣警察部保安課ではダンサーにパーマネントウエーヴをかけさせぬ事に決定、センセーションを捲起したが警視廳衛生課では保安、衛生の見地から最近帝都に雨後の筍の如く簇生したパーマネント・ウエーヴ專門の美容院に對し適當の取締をなすべく近く各署に對し重要通牒を發する事になつた、現在帝都には約五百五十軒の專門美容師が居るが最近調査の結果技術不熟練、機械不良から客の感電、火傷、脫毛し女性の生命と頼む黑髮を燒切り丸坊主になつた例が判明しただけでも一ケ月六件平均に及びパーマネント・ウエーヴが我國の醇風美俗に反するものであるので將來は新設又は移轉を中止する模樣、右につき當局は語る

廳の內外からパーマネント・ウエーヴの營業禁示要望あり目下研究中で禁止か、嚴重な制限を設けるか未定である

米國の高給取り

三位から九位まで映畫俳優

【ワシントン八日發本社特電】下院歲入委員會は八日昨年度高給取り番附を發表したが之によると一位二位をゼネラルモータースの正副社長に讓つた外三位から九位までズラリと映畫俳優のお歷々が占めてをりハリウッドの景勢振りを示してゐる、順位は左の通りで前年度第一位だつたメイ・ウエスト孃は六位に顚落、ゲリー・クーパーが三位でスター中の筆頭である

一、アルフレッド・スローン(ゼネラル・モータス社長)九一万一千弗
二、ウイリアム・クヌッドセン(ゼネラル・モータース副社長)四五万九千弗
三、ゲーリイ・クーパー(俳優)三七万弗
四、ロナルド・コールマン(同)三六万一千弗
四、クローデット・コルベール(同)三五万弗
六、メイ・ウエスト(同)三二万三千弗
七、マデリーヌ・キャロル(同)二八万七千弗
八、ウアーナー・バクスター(同)二八万四千弗
九、マルレーネ・デイートリッヒ(同)二六万九千弗

國婦基隆市分會の新年會

【基隆電話】昨年末創立した國防婦人會基隆市分會では十日午後一時より基隆劇場で新年會を開催、軍官民多數臨席、會員は場を埋め東天紅、君が代合唱に續いて餘興の映畫を開催して散會した

新竹繪畫新人展

【新竹電話】新竹市第二回繪畫新人展覽會は來る十五、六の兩日新竹公會堂にて開催される六出品者に依り[illegible]內外七名で点數九十点一般[illegible]外局に關するポスター[illegible]陳列する筈である

賞與金を獻金

竹已の[illegible]良の両名は孫高に對する賞與金[illegible]から支與されたので[illegible]獻金したいとて十日本社に[illegible]円を寄託した、本社では同日獻金の手續をなした

父元協同國產自動車株式會社臺灣工場主任田中吉忠儀豫而病氣療養中ノ處養生不相叶昨九日午前零時四十五分永眠致候ニ付生前ノ御厚誼ヲ謝シ辱知諸彥ニ謹告仕候
追而[illegible]
昭和十三年一月[illegible]
男　田中啓司
妻　田中イキ
親戚總代　田中正茂
後藤務
大久保正二
友人總代　安東秀夫
牧田久太郎
穗積安茂

今晩の映畫

◆國際館 [illegible]上映
1臺日ニュース 2ラモナ 3白鳥の舞

◆新世界館 [illegible]上映
1寬永勇士總動員 2パ社發聲ニュース 3おさらひ橫町 4水戶浪士

◆タイゲキ [illegible]上映
1からくり女庭訓 2臺日ニュース特報 3ママの緣談 4踊る不夜城

◆大世界館 [illegible]上映
1臺日パ社ニュース 2爆彈トラック 3ジャズと艦隊 4禍福

◆芳乃館 [illegible]上映
1柳生二蓋笠 2大每ニュース日支事變 3七度び狐 4强者の戀

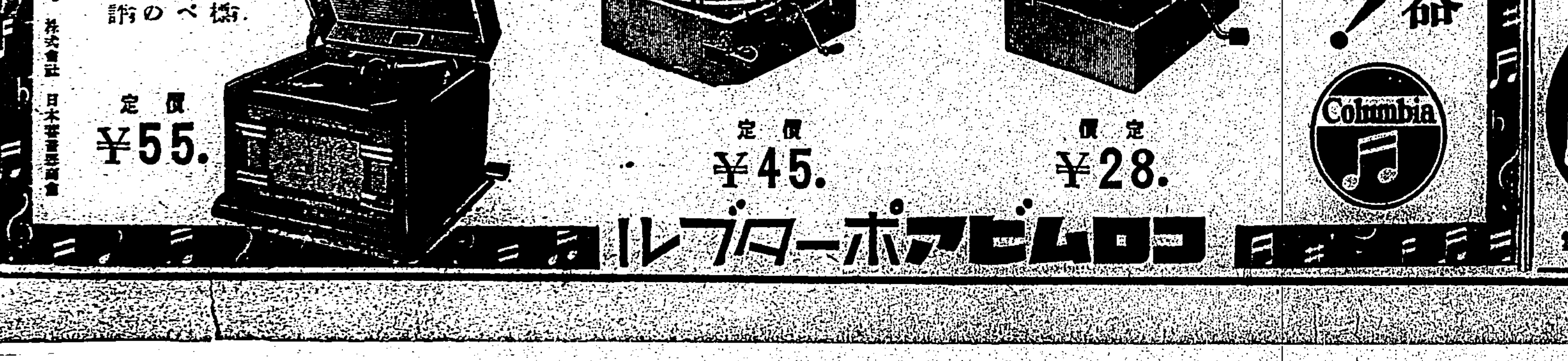
Columbia
月光の奏鳴曲
ピアノ獨奏 エゴン・ペトリ
巨匠ペトリの至寶的名盤出づ！
十二吋盤三枚
プラーグ交響曲
指揮 ブルーノ・ワルター
演奏 維納フィルハアモニック管絃樂團
絶讚！ワルターのモーツアルト交響曲！
十二吋盤三枚
コロムビアレコード

志らが赤毛染
るり羽
美しい綠の黑髮!!
生々とした若さと美しさ これこそ「るり羽」の持つ魅力
特長
(全國藥店に有り)

專門花柳病科
台北市太平町一丁目(大稻埕入口)
周磐石
電話五五三一

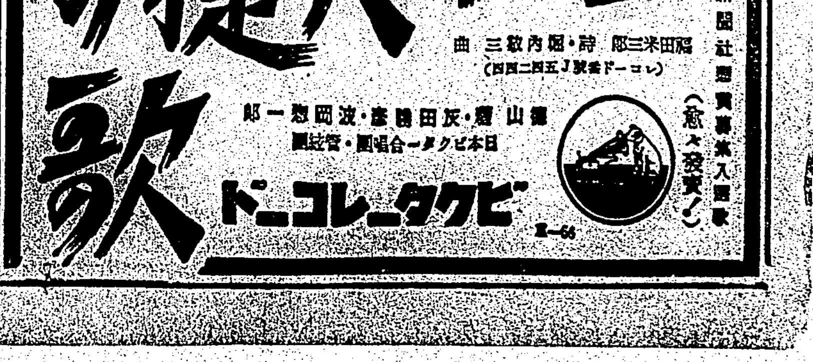
黴毒血液檢査(每日施行)診察朝八時より夜十時まで
泌尿器・性病科
外科・婦人科
田和皮膚科
台北市西門町三 壽小學前
電四九五一番

ぜん息・神經痛や高血壓 中風 血液の淨化で治る
不治でない
蠅取粉で有名な今津佛理博士は醫學藥理及び此の病氣の原因を徹底的に研究した結果
(左)研究中の今津佛理博士
酒煙草、花柳病或は內臟の障[illegible]
貴重な植物ホルモンから强力な血液淨化劑を創製しその服用とリキシン又はイマヅミンの併用に依り此病氣で困れる人々を原因から良くし大に喜ばれてゐる
●中風 で不隨舌もつれに惱む人
●高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふら〳〵便秘不眠神經衰弱、足腫ハレ、ふるひ、シビレなど腦溢血の危險ある人
●ぜん息 でせき、たん息切れ呼吸困難、ヒー〳〵聲で苦しむ人
●神經痛 やリウマチで手足腰背[illegible]
今津化學研究所[illegible]



コロムビア蓄音器
蓄音器なら！
Columbia
第二三〇號 定價¥28.
第二〇三號 第二〇四號 聖戰記念に發賣された輕快器！ 定價¥45.
低音部の完全な再生に成功した傑作器です！
第四五二號 テーブル型の標準器とも言ふべきもので、音の豐麗なる事は[illegible] 定價¥55.
株式會社日本蓄音器商會
コロムビアポータブル

いんきんたむしに
ハウト



★朝日新聞社懸賞募集入選歌
(愈々發賣！)
皇軍大捷の歌
國民正義の鬨聲！ 歌へ！
福田米三郎・詩 堀內敬三・曲
(レコード番號J五四二四四)
德山璉・灰田勝彥・波岡惣一郎
日本ビクター合唱團・管絃團
ビクターレコード

●戰捷の迎春

錠剤…一〇〇錠入……一・三〇
五〇〇錠入……六・〇〇

腦溢血に
……罹らぬよう

（四十―五十―六十台）壯年・老年期には心臓及血管にこの安全瓣が要る

單なる血壓低下療法は反動的の血壓上昇を招いて却つて危險―

ですから、心臓、血管、腎臓など血行器各機能の故障を除き、その機能の正調化によつて、血壓を自然且つ緩和に低下せしめるヂウカルチン療法が最も合理的――腦溢血、狹心症の豫防と治療に各方面で廣く賞用される所以です。

血壓の安全瓣

ヂウカルチン錠

大阪・東京
田邊商店

マルキン醬油

香川縣小豆島　丸金醬油株式會社

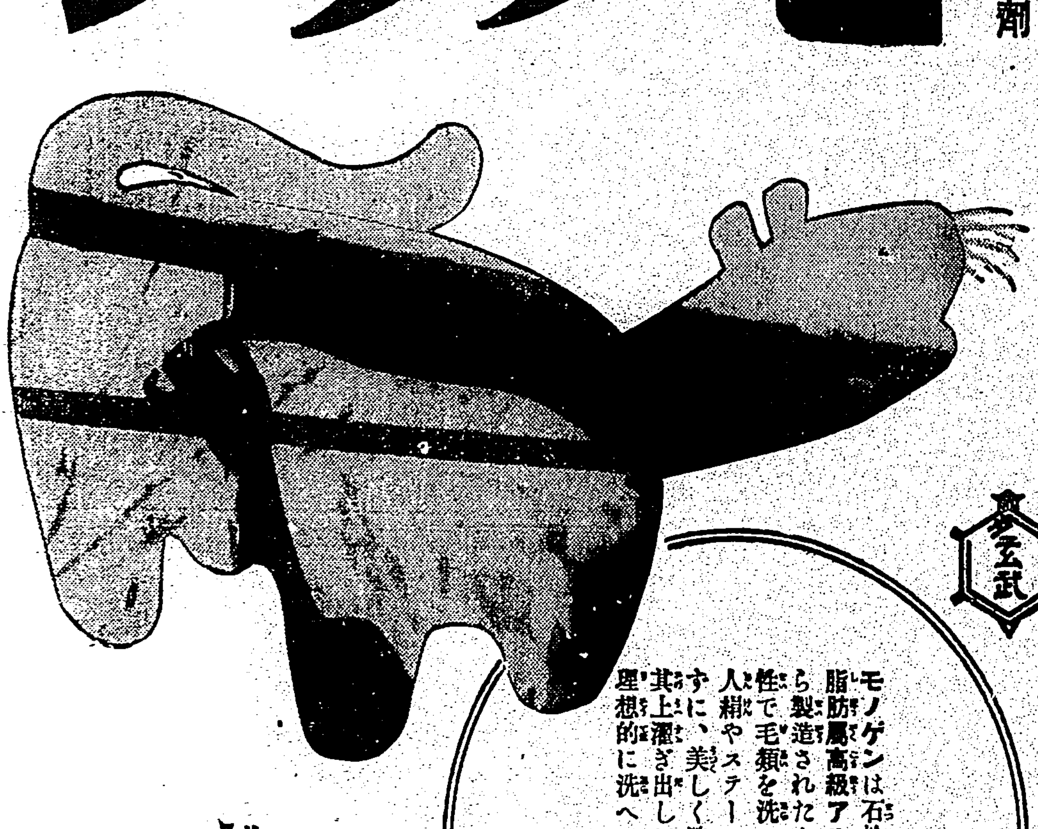
惠まれた名山の水

マルキンの醸造場は、皆様御存じの、風光明媚な國立公園瀬戸内海小豆島にあり、名山寒霞溪の巖層の深奥から湧き出る清冽な水に惠まれて製麴、仕込、熟成に至る十數ヶ月の苦心の結晶、マルキン醬油が生れます。

毛糸毛織物のお洗濯に

モノゲン

特許新洗劑



モノゲンは石鹸と原料から異つて居て脂肪屬高級アルコールと云ふ新原料から製造されたもので、水に溶いても中性で毛類を洗つて生地を縮める事なく人絹やステープル製品も短時間に揉まずに、美しく洗へ、白物は黄ばめず、其上濯ぎ出しが樂で、どんな生地でも理想的に洗へる新洗濯劑です

定價　一・二〇　五〇　三五

ゲンブ石鹸

絹、麻、銘仙物等のお洗濯に、荷造洗つても絶對に生地を傷めず、完全に汚れ垢を落し、美しく綺麗に仕上げ、その上保存を良くするのがゲンブマルセール石鹸の最大の特徴です。又食器洗ひに用ひても重寶です

百貨店デパート小間物店等にあります

ゲンブマルセール石鹸本舗　第一工業製藥株式會社

非常時日本の御家庭に
一等適した國産電球！

★素的に明るい強光力★非常に少い消費電力★而も驚異的な長壽命

ナシヨナル電球株式會社

ナショナル
ナショナル

乾電池御選定の最高標準

優れた品質とお徳な點では
絶對に信頼してお求め願へ
る最高標準品です

松下乾電池株式會社

國定忠次 (149)

（禁上演）

長谷川伸作
岩田専太郎畫

旅枕の女（二）

國定村の朝まだき、忠次は鐵の杖を片手に、深い朝霧の中を、獨り赤城の鳥居前で拜禮し、引返して我が家の方へ。

鶏の聲が、雲の裡かと思ふ霧の中から時どき聞える。

忠次は霧を捐つて行く霧で、二尺先が判らないが、慣れた我が土地、胸を張つて大股に、ゆるりと足をはこんでゐる姿は、年よりも十五も老けてゐる。

と、霧の中にぼッと人の影が現はれた。さすがに嗜のある忠次、鐵の杖を握り直しはしないが、眼を屑にそそいだ。

人影は立停まつて忠次を見てゐたが、忽ち、

「ああ親分だ」

「頑鐵ぢやねえか」

「親分、見て讃ふだ」

「何をよ」

「頭、おらが頭です」

「鉄、菅笠冠つてゐて頭みろとは無理だよ」

「違えねえ。待つてくれ。笠を、それ、さあ取つた。見て讃ふだ。この通りだ親分」

「頭がどうかして居るか」

「ゆうべまでのおらの頭は毛があつただ」

「さうだつたかな」

「心細いなあ、親分おらに氣イつけてゐねえだか、困るなあ」

「鉄、もつとこつちへ來い」

「へい」

「さう云へば剃りだ」

「たつた今、百姓家の嬶に剃刀を借りたてのほやほやだ」

「鉄、百姓家の嬶といふことがあるか、云ひ直せ」

「へい、百姓家の人に」

「いくらいつても剃りの惡い男だお百姓さんとかお百姓さんの家でとか云へ」

「お百姓さんに借りて青坊主になつただ」

「いつまで經の先に頭をツン出してゐるんだ、判つたから引込めてくれ。鉄。頭がひどく臭えぞ。泉には洗へよ」

「へい」

「手前ひとりか」

「二人の奴さんめ、面目ねえといつて行つてしまつた、おらもきとめただが肯かねえだ」

「さうか。家へ行つて話を聞かう」

「おらも何處かへ行く氣だ親分」

「いいから家へこい」

「この坊主頭をお目にかけたらそれで良いだから、おら、ここからお暇するだ」

「家へくるんだ」

「面目ねえだ」

「家へこいよ」

「へい」

頑鐵が倒れて、忠次のうしろに從つた。霧は朝風に動いてゐるが、濃い。

と又、菅笠を頭にいただく道中姿の男が一人、行く手にぼッと現はれた、忠次が、

「おやッ」

半身乘出した、そのうしろから頑鐵が、

「あ奴、何だね！」

頑鐵は命令一下、すぐ、飛びかかる氣でゐる。

「今市さんだ」

「あんな事をいつてゐる。違ふだよ」

「違ふもんか」

忠次は急いだ。

今、見えた道中姿の男は、霧に消えても影も形もない。

「鉄、駈けろ」

「違ふだよ親分」

「手前に判るか」

家へ歸つてみると、果して今市が、足を洗つて上へあがり、煙草をゆつたり喫つてゐた。

「鉄。俺の方が眼だつた。今市さんが見ろ、來ておゐでなさる」

「あつちで見掛けた旅の人は、今市さんでねえだ」

「まだ強情を張つてやがる」

忠次は嬉しさうな顔をして、今市に、

「挨拶はあつちでします。よく歸つてきてくれた。事によるともう歸つてこねえのかと、心を痛めてゐました」

今市はにッと笑つて、奥へ行つた。それから十間に突ッ立ち、見送つてゐた頑鐵の手首を、いきなり執つたものがある。

『北支に觀る』（十二）

従軍畫家　鶴田吾郎

京漢線

北京から石家莊までの間は、最近になつて漸く客車輸送が出來る様になつた、旅客を扱ふと言つても名ばかり、貨車の下へアンペラを敷いてあるだけだ、酷いのになると四つの小窓のガラスはなく、氷点下の晴夜を吹きさらして走るのだから堪らない、何れも生氣なく、小便がしたくとも站に着かない以上は巳を得ない。だが乘車する時の大雜沓のことを考へればまだ寒いのや小便位は我慢が出來る。

酒學定本（上）

佐藤陸

酒と人類の生活とはどの位の歴史を持つてゐるだらうか――酒の起原はどこの國でも大てい神話と結びついてゐる

埃及では農耕その他万般のことを民に教へ埃及人を文化的に高めたといはれるオシリスといふ神様が麥酒を造ることを教へたのが麥酒の創めであり、希臘では有名なバッカスといふ神様が初めて葡萄の栽培法、葡萄酒の製法を發明したと傳へられてゐる、また舊約全書の創世紀には人類の始祖ノアが葡萄酒を自ら造つて飲んでは酩酊つて裸になつて天幕の中に眠つてゐたことなどを記述してある

×

支那では今から四千百年程前、禹の時代に儀狄といふ者が初めて酒を造つて王に獻じたとなつてゐる、この時王はこの酒に醉ひ餘りにも美味なのに驚き、後世人を過るの惧れありとして儀狄を野に下し且つ酒を造ることを嚴禁したことを傳へてゐる、また黄帝の時代に既に酒はあつたといつてゐる記錄もある

×

然し酒の起原に就てはどこの記錄傳說を調べても皆曖昧模糊の中に隠蔽してしまつて確かなことは判つてゐない、偶に創始者の名が現はれてゐてもそれは大てい酒を改良したか酒の製法を新しく發見したかに過ぎないのでその創始者ではないことになる、それで神話は別として今日まで發掘されてゐる古代の酒器や記錄などから推して中央亞細亞附近では今から五千數百年前既に酒類が存在してゐたらしいといふことになつてゐる

×

兎に角、酒と人類との關係は既に原人時代に崩してゐたとみられてゐる、今日如何なる人種、蠻人にしても何等かの酒を有つてゐないものはないし、また猿や熊の如き動物すらがこれを造ることを知つてゐるのを見てもそれは想像に難くない、いまその例證として酒が偶然時に人類に發見されたといふ二つの話を並べて見よう

×

メキシコにプルクエといふ酒がある、これは龍舌蘭の芯に溜つてそこに溜つた汁を醗酵させて造るのだが、その起原を探ねて見ると

今から凡そ千年前に或る農夫の娘が畑に出かける途中、龍舌蘭に澤山の蟻が集つてゐるのを見かけた、好奇心から近づいてよく見ると龍舌蘭の芯に綺麗な水が溜つてゐるのを舐めてみると實に美味い、そこでこの汁を甕に採つて來て王に獻上した、王は餘りの結構さに種々とその製法を研究し、やがて今日のプルクエ酒が出來上つたといふことである

×

次は南洋から阿弗利加にかけて造られてゐる椰子酒の起原である阿弗利加のアシアンチの王が或る時、獵師のアンサーといふ非常な名獵手を隨從として狩をしたことがある、一日山路を跋渉したので皆疲れてゐた、殊に熱帶地の事とて咽喉が渇いて仕様がなかつたら、アンサーが水をもとめ探し歩くうち、フト椰子の根本に美しい水が溜つてゐるのを獵犬がうまさうに飲んでゐるのを見付けた、自分もたまらなくなつてその水を掬つて飲んでみたがその美味さは例へやうもない、丁度そこに王も來合したのでアンサーはこれを王に進めた、王も渇いてる時なので躊躇もなく飲んでしまつた、實に美味い！王は賞美しながらしたたか召されたがやがて王は仙境に遊んだ氣で醉ひつぶれてしまつた、そこへ大勢の臣下が集つて來たが王はまるで正體がない、酒の醉ひといふことを知らない家臣達にこれはてつきりアンサーが王を毒殺したものと推斷し遂にアンサーを打ち殺してしまつた兎角する間に王は醉から醒め今までの出來事をきいてすつかり驚いた、あんな素晴しい飲物を發見してくれた功勞者を撲殺するとは何事ぞと、その場に下手人を処斷すると共に、その時發見した椰子酒が白かつたのでフフ(白)アンサーと名づけてアンサーの靈にたむけたと

×

この二つの物語は自然が人類に偶然時に酒を與へた道程を示唆したものである、こんなやゝこしい酒でも偶然に發見されその製法が案出されたのであるから、まして葡萄果の如く未だ蔓を離れぬ房の時から或るものは既に醱酵を始め甘味や香味を暗示してゐる位である、またこれを澤山採取して生食した殘りを容物に貯へて置く間にその器の中で自然に醱酵した甘い葡萄酒が何時の間にか出來上つてゐたなどは當然過ぎる位のことである、その結果として葡萄の果を採いて永く貯へれば一層美味なる葡萄酒が出來る位のことは敢てバッカス神の教をまたなくとも工夫された筈である

×

次に人類が遊牧時代に入つて牛乳、馬乳から造る乳酒が出來た、家畜を飼養して乳を搾ることを覺えてからその飲み殘りの乳が自然醱酵の結果乳酒となり今日蒙古、コーカサス、中央アジア地方に存在するケフイアクミスヨーグルト等の起原になつたことも容易に想像されることである

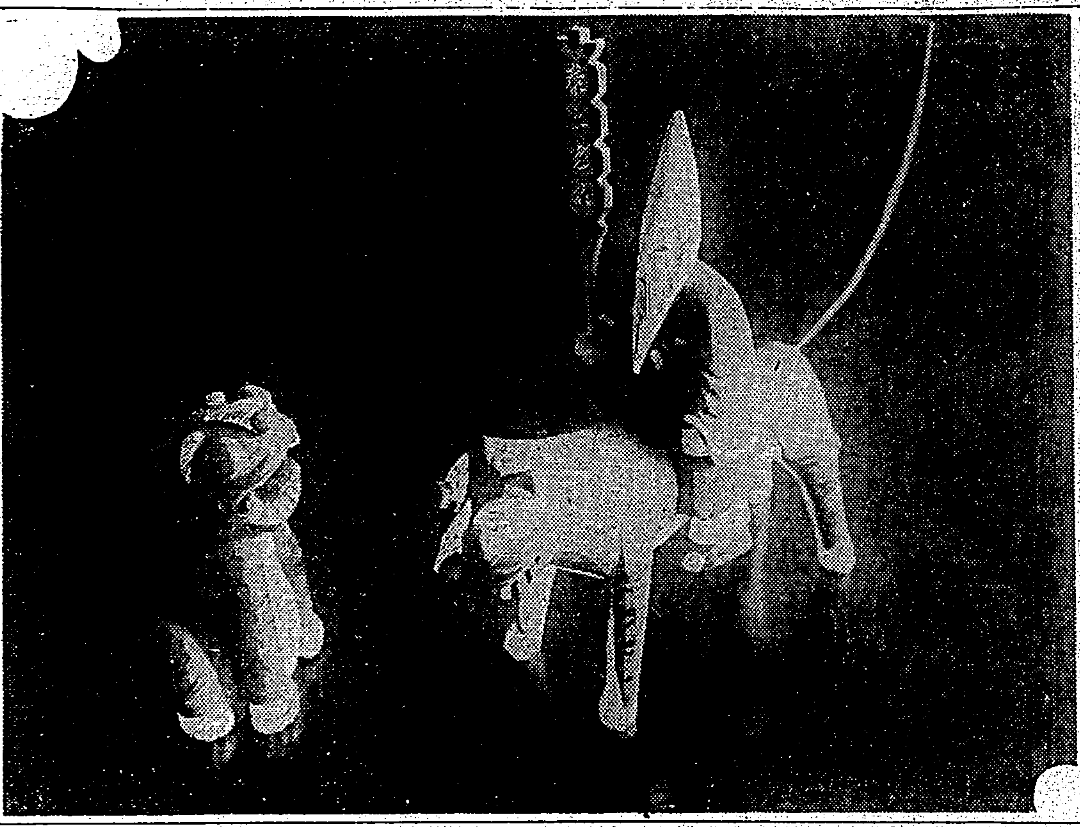
×

農耕時代に入つて穀酒が出來たこれは何かの機會に湿つた麥を甕の中に貯藏したので麥芽を生じそれが自然と醱酵して飴になつたり或は麥酒になつたことは當然といはうか、また火食を覺えてからは粥の食ひ殘りが貯へられて何時の間にか醋が出來たり、またその醋を貯藏してゐるうちに酒になつたりしたやうなことで偶然の機會が自然と人類に酒を與へるやうになつたものとみられてゐる

カナ文字ニュース

△ワガ海軍航空部隊ハ 八日 午前ト 午後ノ 二回ニ ワタツテ 廣西省ノ 南寧飛行場ヲ クウシフ シテ 軍事機關ヲ バクゲキシ 空中戰デハ 敵機六機 ヲ ウチオトシマシタ

△ケンゴナ 陣地ヲ ツクツテ 敵ガ マモツテ ヰル 濟寧ヲ 六日朝 カラ ワガ 沼田部隊ガ コウゲキ ヲ ハジメ 八日ノ朝ニハ ワガ部隊ハ 濟寧北方四キロ マデ ススミマシタ



わが世を誇る虎君……玩具集（一）

寫眞は西行の虎、向つて右は虎と云若といふ木製彩色、左は土製、元來朝鮮には虎が居ただけにいづれも虎の性格がよく出てゐる

[illegible]

選者　魏清德

新年　大園　簡江

戰捷昭和曆十三。歲端欣賀遍天南。島人遙向皇居拜。一視同仁聖澤覃。

除夜　西川　萱南

故去新來送日迎。乃翁除夕樂餘生。椒樽醽酒時歡日。逆寺鐘傳百八聲。

戊寅元日値還曆述懷

白髮難添氣[illegible]新。歸迎辨甲恰當春。吟花嘯月思今我。[illegible]對古人。偃蹇推期松節操。[illegible]精神。晨興寅手東天拜。男子國恩感九辛。

其二

歷劫滄桑百感生。聊憑翰墨[illegible]。[illegible]

迎戊寅新歲詞　謝汝銓

[illegible]

メガホン塔

▲宮森様、女持ち赤地カウモリ傘を保管してゐますから取りに來て下さい（南署直轄）▲高等小學校の大島校長、正田先生の住所知りたし（一宮深生）▲明治卅六年舊曆九月八日は新曆の何月何日でせうか（新店生）▲御不用の犬御知らせ下さいましたら頂きに參ります（赤十字に寄贈）▲京門町上市場男投手東宿雨から「みかん」がついてゐます（梅山署賀物係）▲吉々田祖太郎、福田悟郎、平間利子、菊原富好、遠藤富男、江波戸春江、吉岡タカ、中山義夫、山田榮作、巽靜江、杉本貞子、木村正、福田福吉、古川、池田良雄、濱田榮一、今須嘉貴、分島良、薗田志賀子、田中両和目轉車店、森六喜一郎殿小荷物がついてゐます（臺北驛小荷物）

商況（十日）

臺灣正米市場前場

△二期蓬萊米

	當	中	先
十一月限	二二、一八	二二、二九	二二、四八
受渡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△二期丸糯米

	當	中	先
十一月限	二三、一五	二三、三〇	二三、四三
受渡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△二期蓬萊米

	當	中	先
十一月限	二一、七	二一、三〇	二一、四七
受渡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△二期丸糯米

	當	中	先
十一月限	二三、一四	二三、二七	二三、三九
受渡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺米公定相場

總出來高四七五車

△二期蓬萊米

	當	中	先
十一月限	二二、一六	二二、二八	二二、四六
受渡	三七車	四二車	[illegible]

△二期丸糯米

	當	中	先
十一月限	二三、一五	二三、三三	二三、四三
受渡	三三車	三三車	四〇車

基隆在庫米

（十日朝現在）

二期蓬萊米	一九九、七七五袋
一二期蓬萊白米	八、七〇一
二期丸糯玄米	八五、八三一
一二期丸糯白米	一、〇四八
一二期在來白米	一六五
合計	二九五、五二九
到著米二日分二一四車（二五〇六噸）	

高雄在庫米

（十日朝現在）

二期蓬萊米	五七、五七〇袋
二期在來米	二二、四六四
二期丸糯米	三、一五五
二期長糯米	一二、八〇一

大阪期米前場

	當限	中限	先限
一節	三四、四二	三四、六〇	三四、九〇
二節	四三	五八	九二
三節	四四	五九	九三
四節	四四	五九	九三
五節	四九	六一	九四
六節	四九	六四	九五
七節	五二	七〇	九八
八節	五四	七四	三五、〇〇
九節	五四	七七	〇一
十節	五三	六九	三四、九九

東京期米前場

	當	中	先
寄	三四、九六	三四、九九	三五、一八
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米前場

	當	中	先
寄	三三、三五	三三、四九	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銘柄

	當	中	先
蓬萊米寄	—	三三、四〇	三三、六〇
蓬萊米引	—	[illegible]	[illegible]
丸糯米寄	一四、三	一四、三	[illegible]
丸糯米引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

日銀	五六〇、〇	同新	三九七、〇
正金	一九六、五	同新	[illegible]
勸銀	七八、五	同新	[illegible]
興銀	八六、八	同新	[illegible]
勸業	八八、九	同新	[illegible]

東京國債實物前場

	寄	引
甲號五分利	一〇二、二五	一〇二、二五
第一五分利	一〇二、一〇	一〇二、三五
第一四分利	一〇二、一〇	一〇二、一五
第二四分利	一〇一、九五	一〇一、九五
特貨四分利	一九六、九五	一九六、九五
米貨六半利	—	—
同五分半利	—	—
出來高	一六一、三〇〇圓	

東京株式短期前場

	寄	引	高	安
東新	一七二、五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	九九、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短新	二七八、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	一二五、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東レ新	一〇四、一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	六八、二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯新	一三五、七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西新	九九、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	八三、八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	八三、六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	五三、六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
工新	八六、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	八七、一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	一〇二、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	八七、〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日工	七八、五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	一〇五、六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	五四、八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	四八、七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株式長期前場

	寄		引
富士紡	六四、五	同新	三六、〇
鐘紡	二八五、〇		
日清紡	九七、三	同新	八三、六
片倉	二五、八		
帝人	一四二、四	帝新	一二八、三
東レ新	一〇六、三		
洋モス	五五、一	同新	四二、一
大東紡	三〇、七	同新	一〇、七
帝麻	七九、八	同新	三五、三
東電	五六、〇	同新	六八、六
滿洲新	六四、五	帝新	七三、一
日鐵	一一八、五	同新	一〇三、八
日產	八九、〇	同新	七一、一
日石	八七、八	同新	七二、九
北樺油	四六、〇		
東株	一六三、一	東新	一七三、八
郵船	八四、九	同新	五四、五
商船	七五、五	同新	三七、九
石川島	八四、八	浦賀	九三、八
浦新	六五、六	新潟	一〇四、九
東工	八六、八	日立	一〇四、〇
池貝	一〇九、七	電工	八四、〇
北炭	九七、〇	同新	八九、八
九炭新	六四、六	磐城	六九、三
磐新	三九、四	入山	九五、二
入新	七三、一	釜鐵新	一一五、五
製鋼新	七二、一	鋼管	一〇六、三
鋼新	七二、三	日鐵	七三、四
小倉鋼	一〇四、八	神戸鋼	八五、五
淺野	[illegible]	同新	[illegible]
窒素	[illegible]	電化	[illegible]
昭肥	[illegible]	同新	[illegible]
滿拓	[illegible]	同新	[illegible]
東拓	[illegible]	同新	[illegible]
秋木	[illegible]	同新	[illegible]
東邦	[illegible]	大同	[illegible]
同新	[illegible]	王子新	[illegible]
ラサ工	[illegible]	油脂	[illegible]
日窒	[illegible]	熱帶	[illegible]
白煉	[illegible]	同新	[illegible]
東亞	[illegible]	同新	[illegible]
麥酒	[illegible]	日清粉	[illegible]

東短取組喰合

新東	三七四、四〇〇株	買方五八店
日產	一六六、六九〇株	買方七五店
賣方三七店	賣方二一店	

	寄	引
滿鐵	五六〇	—
北炭	九五一	五七
昭肥	八九九	九〇三
日魯新	八六一	五六
日產	八二〇	二一
麥酒新	四三〇	三一

大阪短期前場

	寄	引	高	安
商船	七五、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	八三、八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	六八、五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	一〇一、五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	一〇二、四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]			
中限	一二〇、二二〇株			
先限	一二四、五七〇株			
合計	一九〇九、五三〇株			

東長總取組

[illegible]

大阪長期前場

	寄	引
大株	九九、二	[illegible]
大新	九九、四	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖清算前場

限	寄	引
一	一三、七二	一三、七二
二	一三、七八	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

三溫（OBB）	一〇円二〇錢
分蜜（M3）	一〇円二五錢
精白（臺）	品切
同（臺）	一四円〇〇錢
同（日）	品切

臺日案内

料金 [illegible]

書籍　最近 支那大地圖 臺北榮町一 振替[illegible] 新高堂書店

最新 化學工藝品製造法 臺北太平町三 振替三九七〇

內地土產　ポンカンと白柚 臺北市榮町 桐田商會 電3053

樂器　山葉オルガン 月賦 臺北市榮町三 日本樂器

寫眞　カメラ中古品高價買入 臺北市京町二 南光寫眞機店

時計眼鏡　和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り 電六[illegible]番

メガネ專門金光堂 學生優待 児玉町電話貳九五八番

小川メガネ店 榮町三 菊元向通

料理屋　生そば壽司 辨金京町店 電[illegible]番

金融　電話賣買 商品券 榮町一 旭屋支店

商品券と電話賣買 三成社 電話金融低利

電話賣買貸付 大場外科裏 臺北市京町二ノ七 電[illegible]番

藥種商　喘息にワンカ 一服で效く 臺北市榮町四ノ二 發賣元森田博愛堂

ラヂオ器械　ラヂオ十ヶ月月賦販賣 鈴木電氣商會 電[illegible]

ラヂオ十ヶ月月賦販賣 明石町日ノ丸電氣商會 電二六二〇

ラヂオ十ヶ月月賦販賣 大東電氣商會 電二三二四

ラヂオ十ヶ月月賦販賣 南工商會 電五六七一

ラヂオ十ヶ月月賦販賣 高砂無線商會 電二一九四

ラヂオ十ヶ月月賦販賣 松田電氣商行 電二二二五

雜件　特許商標 辨理士 岸喜鑑 事務所 龍口町參ノ拾 電參貳八七

バイオリン尺八 ギター・マンドリン・ハーモニカ 三味線、以上各科規則書進呈 福岡市中島 大日本家庭音樂會

紅療院長募集 [illegible] 紅療哲館

せきに　喘息エキス　ぜん息・百日咳　たんせき・感冒等せき止一般

苦しい時の一匙…せきを止め・たんを切り・呼吸を樂にし・心氣を鎭め・安眠を與ふ・副作用なく三十年の信用を誇る喘息せき止藥（有名藥店にあり）

結核　貧血　胃腸

服用容易　肝油精劑　鯛肝・牛胆汁配合　發明特許

ネオ肝精

醫學博士 西谷宗雄先生「新栄養讀本」無代進呈

藥價低廉　二〇錠 二・〇〇　一〇〇錠 六・〇〇　三〇〇錠 一三・〇〇　△他に粉末あり

製造元 株式會社 北海水產工業研究所　發賣元 株式會社 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町 東京日本橋區本町 NK131

皮膚病

毎日梅雨の裡に暮して居るやうな不快な鬱い皮膚病は

田虫・水虫 はたけ・くさ いんきん しらくも とびひ・しつ ふきでもの あせも・ただれ・かみそりまけ ジクジクと痛痒く

放任すると、悪化して全身に擴がり、劇しい痒痛に惱まされ、甚だしきは生命さへ脅かされるに至ります。

殊にこれからは病菌が益々皮膚深部に潜伏して一段と根強くなりますから、今のうちにヒンターで徹底的に治療することがなにより大切です。

ヒンターは殺菌、收斂、鎭痒、止痒の諸作用を具備せる合理的な最新皮膚病藥です。

揮發し易く藥効不定な水劑等と異り、爽快なクリーム狀なれば、殺菌力は持續的に皮膚深部にまで滲透して、潜伏する病菌の生活力を奪ひ、少しの刺戟もなく醜い皮膚病を速に治療する優れた藥効があります。

定價　二十錢　三十錢　五十錢　一圓

（各地藥店にあります）

一歩進んだ皮膚病治療藥

ヒンター

寶丹本舖　守田治兵衛　東京市下谷區池之端仲町 振替東京二九八五番 大阪市南區安堂寺橋通二

臺灣日日新報

日本夕刊共十六頁

編輯兼發行人 佐々木貢

發行所 臺北市榮町四丁目卅貳番地 臺灣日日新報社

本紙定價 一部六錢・一ヶ月金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（本島內及支那送料不要）

廣告料 普通欄一行十五字 壹圓 特別一行 同 壹圓五拾錢 記事割込一行 同 貳圓

振替口座臺北二一〇番 私書函臺北三番

電話 代表五八〇一 編輯二〇五三 營業二一二六 廣告用五八〇二 運動具二四八三 電信略號「タヒ」

今年こそは本を讀みませう 讀書週間

社說

時局を織込んだ督府豫算案

・繰入金增大は臺灣の誇り

一

總督府十三年度豫算案は既に大藏省の決定を經、近く閣議に掛けた上今議會に提出される段取となつてゐるが、閣議承認は問題でなく、議會に於ても他の件案との捲き添ひ心中なら兎も角、このまま通過成立を見るであらうことは疑ひないものと思ふ。案の內容は最初小林總督が言明した通り、時局對應施設を經緯に、內閣の三原則を橫緯に……といふ方針が大柄な時局模樣として鮮明に織り出されてゐる、唯、吾々當初の期待に反し、一、二重要案件が落ち、あの手際にして些かながら模樣崩れを見たことは遺憾とされる、然し戰時體制下の豫算として時局對應策は勿論、一般政策に亙つても多岐多樣に新規事項を計上し民意要望にも副うてゐる點、當局者の勞を多とせずばなるまい。

二

新規事業に現はれたるものを通して督府十三年度の政策を讀むに先づ第一は時局對應施設强化にあり、第二は皇國民精神の發揚伸展、第三は生產力の擴充と、交通施設の充實、第四は總督府のお題目たる南方發展の促進といふことが擧げらる、時局對應施設の筆頭としては臨時軍事費特別會計への繰入れがあり、其他防衛、警備、交通資源等々に亙り、之によつて理由附けられ或は便乘せる事項を多數擧げることが出來る、國民精神の發揚には國語普及其他同化政策徹底に重點を置くらしいが臺灣としては正に正論。次で生產力の擴充、之は時局柄國策中心で殖產、勵業交通、海運事業等に亙つて現はれてをり、殊に農業政の再檢討と工業臺灣助成への推進力となるものが多い。交通施設充實は要するに臺灣に於て最も遲れて居る部門に對する力入れで、南方發展促進は、從來聲ばかりで殆ど何もして居なかつたと言へる南方に對し、少しばかり形に現はさうとするもので外務省との諒解成り又南拓とコンビしてゐる點が注目される。

三

然し、何といつても吾々はこの十三年度豫算案を披き見るときは（一）戰時體制下の編成に拘らず、一千百餘円といふ巨費を母國會計に繰入れる上、尙ほ一般政策にも二千万円以上の新規事業を計上してゐること、（二）一億七千五百万円といふ未曾有の歲出膨脹に拘らず、無公債で然も大なる無理なくバランスを樹ててゐる事を知り時局の推移尙ほ測り知れざる今日にもゆとりある喜びを感ずる、又一千百六十七万円といふ繰入金の增大（之は前年よりも實質的に多い）も會計獨立以來三十有餘年にしての力で、臺灣としては素より精一杯の處であるが、之が出來るに至つた臺灣の成長を寧ろ右獻金と共に此時局に際し感謝すべきであらうと思ふ。

對支重要國策

午前午後に亙りきのふ臨時閣議

【東京十日發同盟】九日の臨時閣議は對支重要措置を含む帝國の重大方針に關し引續き種種意見の交換が行はれ、茲に閣議案の內定を見たので十日午前十一時半より首相官邸に參集した古賀軍令部次長、多田參謀次長を交へて杉山陸相、米內海相、廣田外相、風見書記官長町尻陸軍省軍務局長の諸氏が同閣議案を中心に重ねて愼重なる檢討を行つた結果、古賀、多田兩次長は一旦大本營に引揚げ統帥側の意向を取纏めた上政府側に對し贊同の意見を齎す筈で、大本營側の意嚮を映して同日午後の閣議は對支重要方針の決定を行ふこととなつた

【東京十日發同盟】十日の臨時閣議は午前十時三十分開會、先づ新厚生省に關し十一時三十分まで各般の準備手續を行ひ、引續き九日來の對支重要國策に就き別項の如き各般の折衝が行はれ正午一旦休憩、午後も引續き閣議を再開し主要國策の正式決定を行ふこととなつた

抗日政權根絕の最高方針を決定

御前會議を奏請

【東京十日發同盟】政府は十日午前の臨時閣議に引續き同午後三時より再び閣議を續行、對支根本方策について重大協議を遂げた結果、抗日政權根絕に關する最高方針を決定、これが實現を期する事となつた結果、十一日午前會議開催を奏請する事に決定した

對支重要方針を委曲奏上

【東京十日發同盟】近衛首相は十日臨時閣議散會後午後四時過ぎ宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ十日の臨時閣議において正式決定を見たる對支重要方針に關し委曲奏上種々御下問に奉答の後退下した

戰後の日本 ⑤ 座談會

英蘇の容喙を東洋から除け

眞の皇道宣布へ

吉田 兎に角出先の者は死ぬ覺悟で行つてをり、事實死んでもゐる。それをこれからの見透しがどうだとかいふことを銃後の國民が氣にしてゐるといふことは新聞に書いて戴くことすら迷惑だと思ふ。本當にお上のために死んでゐるんだから、ああだ、かうだと、徒らな論議を繰返してゐるより、國家の大事中の大事として御聖斷に依つて事が決らんければ駄目だと思ふね。

建川 併し戰は 天皇陛下の御命令で止まれと言はれれば即日止りますよ。それを南京に行く行かんは狀況に依るといふのでは困るね。惡いゼスチユアだと思ふ。

吉田 何處まで行くか判らないとやるべきだ。

建川 松井大將は蕪湖まで行くといふゼスチユアをやつたけれども、大將の腹中は相當知つてゐる。

吉田 司令官としてさう言はれるのは無理ないと思ふね。

建川 さうぢやない。それが信念だ。元來松井大將は支那同情者として知られて居つた。出陣に際し俺は斯樣な戰さにならんために骨を折つて來たんだが、かうなつた以上は徹底的に一か八かの解決をつけねばいかんといふんだ。そのためには蔣介石は倒し、南京までは是非行くといふ非常な信念を有つて行かれたのだ。併し天皇陛下の御命令とならば、直に止まられることは確かだ。無茶なことはせられんよ。

永井支社長 皆さんの御話を綜合してみると、結局抗日政府は徹底的に叩く、それの絕滅するまでやるといふ風に伺つて宜いですな。

吉田 抗日は止したといふかも知れないが、それだけではいかんと思ふ。本當に參つてゐるか參つてゐないか見極める必要がある。

富田 そこで考へにやならんことは、○○、○○。唯北支だけをまとめるつもりで、某がいい、彼がいいといふ狹い考へぢやいかん。所謂それがために共產思想も擡頭しやうし、所謂排日思想も擡頭して了ふことの出來るやうな基礎のあるものを北支にどうしても建てなければならん。そこで將來面倒で、議論も決つてをるまいと思ふが、我輩の考へを述べると、○○○○○○○○○○○○○○○○○將來それが基礎になつて支那全體を抑へる理想の下に○○なければならんと思ふ。さうしなければ意味をなさん。

出席の名士	
衆議院議員	富田幸次郎氏
貴族院議員	下村　宏氏
陸軍中將	建川　美次氏
興中公司社長	十河　信二氏
元內閣調査局長官	吉田　茂氏

吉田 御同感です。私はもう少し廣く考へたいと思ふんですが先刻の使命の點からいへば、支那だけではなしに、その問題を正しく解決することに依つて、東洋の各部各民族が日本と仲良くすれば良くなる。英國の植民政策と日本の政策と何れが良いかといふことを實際に見せる必要がある○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○、物には順序があつて十分に出來てをらんが、今度の北支だけは是非その第一階段を踏出して、東洋諸民族が日本と仲良くすることはどういふことになるかといふことを見せてやるべきだ。

永井支社長 先づその方法に付てお考へがありますか。猛烈な排日抗日の支那民心を轉向させるには如何にすべきかの方法ですな。

吉田 俄々急には行きませんよ。お互ひにも反省しなければならんところもあるんだから。

永井支社長 具體的なお考へがあれば話して下さい。

吉田 ハッキリ言ふと、今までは商賣に拔け目がなさ過ぎたと思ふ。向ふの人間も商賣に乘せてやるやうにしなければならん。

永井支社長 今の支那の排日、抗日は私が申上げるまでもなく一方に○○の○○○努力と一方にソ聯の思想的影響の二つから主として出て來てゐると思ふんですが、したがつて支那の民心を轉向させる上から言へば、この兩者をいかに引離すかです。

建川 その通りだッ。

永井支社長 そのためには私の聞いてゐるのは日本の具體的方法をどうするかにあるんです。

建川 全然その說に贊成だ。一體日本は東亞の安定的勢力だといひ、これからそれにならうとするのだともいひ、實際であるが、私はまだ安定的勢力になつてをらんと思ふ。安定的勢力になるためには英蘇の東洋に對する容喙癖を無くするやうにしなければならんのだ。私は從來海外に長く居つた經驗から本當に心服させることは考へてゐたところだが、最近の○○を見て、自分は少し誤つてゐたといふことを感じて來た。これは出來るんだ歐米人は出來なかつたからと言つて日本に出來ないことはないと思ふ。最近の○○の話を聞くと、本當に心から日本人と一緒になつて進む態度になつたかに聞くが、若しそれが事實であるならば世界併合史に類のないことである。これは日本人の異常な功績だ。これが○○○に出來ぬとどうして言へる。今度支那が日本と一緒になるやうになれば、○○はさうなる。支那から外國勢力が退却すれば、支那がさうなる。これが眞の皇道宣布になるし、相當年月のうちに實現し得るものとこの頃考へるやうになつた。

吉田 私も出來ると思ひますね。

富田 滿洲でも內部の騷ぎは隨分ひどかつたし……。

建川 ○○にも○○○○があつた。

富田 けれども、それは力の問題だ。

建川 さうぢやない。

富田 實際は力でやらなければならぬのだ。

建川 力がなければ皇道宣布も行へ得ぬは固よりなれど……。

けふ歷史的御前會議

政府は重大聲明を發表

【東京十日發同盟】政府は十日の臨時閣議において抗日政權の絕滅を期する對支重要方針を決定し、これが遂行の為め御前會議開催を奏請御裁可を仰いだ結果、茲に歷史的御前會議は十一日午後二時宮中において開催され畏くも天皇陛下の御親臨を仰ぎ大本營側よりは閑院、伏見兩總長宮殿下をはじめ奉り多田參謀次長、古賀軍令部次長、政府側よりは近衛、廣田、杉山、米內、末次、賀屋各相參列、十日の閣議決定に基く對支方針に關して重大會議が行はれ、愈々我が不動の對支策が確立することとなつた、尙政府は右の結果帝國の確乎不動の方針を中外に闡明する為め重大聲明を發表することとならう

閣議案を正式に決定

【東京十日發同盟】帝國の對支重大方針決定のための臨時閣議は十日午後三時三十分午前に引續き首相官邸に再開、近衛首相並に杉山、米內陸海兩相より諸般の情報報告の後、廣田外相より前日九日の連絡會議並に臨時閣議にて決定した一切の抗日政權根絕の强硬方針を確認し政略、戰略兩方面より施策すべき具體的方策を內容とする閣議案を正式に決定し、この國是を不動に確立し國論を集中的に統一して斷乎これが遂行に當るべく御前會議の開催を奏請し、右閣議案を原案として附議するに決して同四時散會した

青島に上陸

陸戰隊が殘敵掃蕩

【天津十日發同盟至急報】我が陸戰隊は十日拂曉青島に上陸 目下殘敵を掃蕩中

青島港を完全に占據

何等の損害も受けずに

【天津十日發同盟】青島地方確報に依れば青島攻擊の我が海軍陸戰隊は十日拂曉より青島に向け敢然敵前上陸を敢行した、青島に在つた支那軍は早くも潰走して我軍の上陸に抵抗なく陸戰隊は青島港に突入、殘敵掃蕩中である、我が陸戰隊に損害なし

【東京十日發同盟】大本營海軍報道部公表（午後四時十五分）我が海軍封鎖部隊の一部は作戰上の必要に基き陸戰隊を揚陸して青島港灣の一部を占據せり

【青島十日發同盟】十日午後三時十分（日本時間）我が特別陸戰隊の先遣部隊は何等の抵抗を受けることなく青島港を完全に占據し直ちに市內の治安維持の任に就いた

【青島十日發同盟】第〇艦隊の艦艇〇〇隻及び特別陸戰隊〇〇名を滿載せる〇〇艘は艫艫相銜んで青島東南方二里山東頭沖に至り十日拂曉敢然敵前上陸を敢行し直ちに二路に分れて青島に向け進攻を開始し、何等の損害を蒙ることなく輝かしき青島無血占據の端をなしたものである

青州を占領す

【濟南十日發同盟】膠濟線の敵を急追東進中の長野（義）部隊は八日夕刻青州を占領した

青島に向け進擊

敵は海州、徐州へ退却

【天津十日發同盟】去る八日夕刻青州を占領せる長野部隊は引續き青島に向け破竹の勢で進擊を續けてゐる、膠濟線東方地區には于學忠の二個師が青島方面の防備に當つてゐるが我軍の濟南攻略以來背後に脅威を受けて脆くも浮足立ち南方海州及び隴海線徐州方面に向け續々退却中である

信號臺に白旗

投下ビラの要求に應じ

【上海十日發同盟】青島來電に依れば十日の青島攻擊に當り青島市の上空に飛來せる我が飛行機〇機は市中目がけてビラを撒布し支那民衆に對し平和裡に青島を日本軍の手に委ねるやうに勸告した、ビラの內容左の如し

一、支那側の公共建築物には總て白旗を揭揚すべし

一、軍事警察團は特定の地域に集結すべし

一、支那側の代表者を選出して青島神社境內に來り日本軍と交涉すべし

一、降服する者は處罰せず、降服せざる者は處斷さるべし

【天津十日發同盟】青島市內外を一瞬の下に俯瞰する信號臺に十日午後高らかに白旗が揭げられた、右は我飛行機より投下せる傳單の要求に應じたもので同所は千八百九十七年十一月十四日ドイツが青島占領に當つて同國國旗を揭げた土地である

制裁條項廢棄か

【ゼネバ九日發同盟】ベルギー政府の中立宣言に倣いてスイス政府が聯盟脫退論を示唆し、更にオスロー協商諸國がエチオピア併合承認の動きを示す等聯盟內部には聯盟規約制裁規定を根幹とする國際聯盟の總括的安全保障主義から離脫する傾向を示してゐるが、英、佛兩國政府は右事態に對處する為め聯盟規約制裁條項の廢棄を考慮中で其の第一段として來る十七日開會の第九十九回理事會に對し制裁條項の廢棄を示唆する宣言案を英佛兩國の名に於いて提出する意向と傳へられる

敵部隊を爆擊

【〇〇十日發同盟】近藤部隊の精鋭〇〇機は山西省大原西方山地向口鎭附近に蝟集し頑強な抵抗を續けつつある敵部隊を爆擊し更に地上掃射を加へ大なる損害を與へた

木戶厚生相の親任式はけふ

【東京十日發同盟】新設厚生省官制案は十日の臨時閣議で決定し右設置に關する各般の手續を完了した、依つて十一日午前九時五十分木戶新厚生大臣の親任式が行はれ更に既報の如き首腦部人事が發令され愈々同省は茲に店開きを見ることになつた

駐ソ蔣支那大使モスクワ發歸國

【モスクワ九日發同盟】駐ソ支那大使蔣廷黻は既に歸國の途に就いたとの一般の觀測を裏切つて去る六日飄然とモスクワに歸還したが九日再びモスクワを出發パリ經由歸國の途に就いた、同大使は最早モスクワには歸任せぬものと見られ、既に駐ソ大使館參事官に任命された前駐獨外交部弁事處長余銘が代理大使としてモスクワに赴任の途にあると言はれる

テロ團又復活動を開始

ブレナン路に爆彈事件

【上海十日發同盟】共同租界ブレナン路三角公園一隅において十日午前十一時大音響と共に爆彈が炸裂し附近民家を毀損した、幸ひにして怪我人はなかつたが一時鳴りを潜めてゐたテロ團が又復活動を開始したものと見られる

伊國步哨に爆彈を投ぐ

【上海十日發同盟】ブレナン路三角公園の爆彈事件に關しその後判明せるところに依れば一支那人が立哨中のイタリー步哨目掛けて爆彈を投擲した後、更に拳銃を以て狙擊したものである、急報に接した我海軍陸戰隊では直ちに非常召集を行ひ、高橋中尉指揮の下に我が分擔區域內の警備に就いた

獨逸大使と外相が重要會談

閣議の中途で退席

【東京十日發同盟】廣田外相は十日午後二時四十分閣議中途にして外相官邸に歸り、折柄來訪の駐日ドイツ大使デイルクセン氏と會見重要會談を遂げた

臺北商工會の督府要路招待

臺北商工會では多年懸案となつてゐた臺北商工會議所が漸く實施を見るに至つたので之に對する督府要路の努力に對し感謝の意を表する爲め十一日午後六時總督、長官を始め關係局長其他を鐵道ホテルに招待晚餐會を開催する事になり同會からは全會員が出席する由

臺南州會

廿六日から

【臺南電話】臺南州昭和十三年度豫算其の他を附議する通常州會は二十六日午前十時半より五日間州會議室にて開會されるが豫算總額は七百二十九万七千二百四十五円である

軍司令官歸北

【高雄電話】高雄に一泊した古莊軍司令官は十日午前十一時四十分發列車にて歸北した

人事

▲德田僖四郎氏（合同興業總務部長）十日來北（鐵道館）

▲內田勇氏（昭和製糖技師長）十日來北（朝陽號）

▲中川末吉氏（橫濱商工會議所副會頭）九日夜行にて南部へ

早稻田大學講義錄の

內容見本請求あれ

ハガキて請求あり次第何人にも直ぐ送る。

皇紀二五九八年、本年こそ我が帝國が、名實共に東亞の盟主として一大躍進を成すの時だ。第二國民として、苟くも志ある青年諸君は、諸君の前途に荷せられたる重大責務を自覺して、本年こそ此の完璧の教育機關につき、確乎たる基礎知識の修得に努めらるゝやう切望する。

本大學創立者 故大隈侯

總長 田中博士

前總長 高田博士

中等學校程度

中學講義	商業講義	高等女學講義	電氣工學豫備講義
月二回 前後期各一年	一月一回 一年半修了	一月一回 一年半修了	一月一回 一ヶ年修了

專門學校程度

政治經濟講義	法律講義	文學講義	建築講義	電氣工學講義
一月二回 一年半修了	一月一回 一年半修了	一月一回 一年半修了	一月一回 一年半修了	一月一回 二年修了

內容見本は必ず自分の望む講義錄を明記して申込まれたし

東京牛込 早稻田大學出版部

振替東京一二一三・電話牛込三四五

臺灣證券取引所は株式組織でありたい

(下)

貝山好美

以上の如き理由で會員組織と雖も當局の英斷に依つて其の缺點を補ふことも出來樣から絕對的のものではないが臺灣が支那事變の戰果を擧く共南支那に及ぼして其の使命とする南方開發に邁進するには發展性の多い株式會社組織を採用することが最も適當であると思ふ、我等が從來會員組織を主張したのは

(一)商工省が大正十一年取引所法改正以來省議として會員組織を採用して來たこと

(二)臺灣正米市場が事實上の會員組織取引所として發達して來たことは經濟上の自然の要求に依るものであると思つて居る

(三)最近の取引所運動は臺灣米の發展に依つて臺灣米と云ふ商品の取引所を目標としたること等に依るものであるが時代は急激に變つて來て居る商工省が大正十一年以降許可した取引所も名古屋綿絲布、小樽米穀、大阪砂糖、福井人絹、神戸穀肥、豐橋乾繭等總てが商品であつて株式證券は一つもない、而も名古屋取引所は其の營業期間滿了が取引所法の改正以後であつて當時株式組織と會員組織とが共與となり何れに許可せらるるやは斯界注目の的であつたが遂に株式組織に指令が下つた事例もある、商工省としても時代の推移に依つて株式取引所に對する方針が多少變更せらるる模樣でもあり、此の問題に對しては法域を異にして居る台灣のことであるから律令の施行であらうから總督府當局の熟慮に依つて如何樣にも解決の出來る問題であると確信するものである

上場株と仲買人

以上述ぶる處に依つて株式組織の取引所を第一に主唱するものであるが台灣は最近產業經濟の發達は實に躍進的なものがあり、高等商業石橋助教授の『台灣證券取引所設置問題に就て』のパンフレットにもある如く資本金百万円以上の有力會社約八十社此の拂込資本金約一億円もあるので經濟上地方取引所として其の機能を十分に發揮する實力を有し其の存在を意義あらしむることを確信するものであるが其の實現には金融業者の理解ある協力と援助とが最大要件となることは云ふまでもない、而して其の上場株式も地元有力株式の上場を主とすることは勿論であるが內地有力株式も併せて上場すべきものであることは云ふまでもない要より有價證券は全國的に普遍化し廣く企業投資に參加せしむる性質のものであるから株價の變動も相互關聯的に生ずるものなるが故に例へば台灣の株でも製糖株の如き有力株の如き內地取引所にも上場せられ、東京、大阪の株も台灣に取引せらるるものは之を台灣取引所にも上場し所謂花形株として活躍せしめて初めて地方的株價の激變を調節し得るものであると思ふ、從つて此の花形株の如きは日本全國の經濟事情を反映するバロメーターであるから地方株特有の株價の激變を緩和する意味に於ても重要なる調節的役割を負ふもので兩々相俟つて取引所機能を円滑ならしむべきもので殆ど不可分的のものである、其處に中央地方の連繫が出來更に內地の有力實物業者並に有力株式商の參加に依つて愈々地方取引所としての活躍を一層效果的ならしむるものであると思ふのである、吾々は嚮に台灣商工會議所令の發布を感謝すると共に多年の懸案であつた此の證券取引所の設置に依つて死藏されつつある地方有力株式の擔保化に依る莫大なる金融は擧げて戰後の南支經濟發展に投資し台灣として南方經營に發言權を確保することを忘れてはならないと思ふ次第である

臺灣の棉作に對し糖業者は再認識せよ

米管案、取引所、工試、パルプ等

田端殖產局長縱横談

殖產局關係用務で二月に亘り上京中であつた田端殖產局長は九日蓬萊丸で歸台したが、十日殖產局に於て記者の問に對し左く如く語つた

殖產局關係の豫算は時局を反映して種々認められたことは台灣產業のため幸である、米穀管理案は府として最も力を入れた問題であつたが農林省との間に多少意見の相違あり遂に容れらるるに至らなかつたが、根本方針に反對してゐるものでない、更に損害調查の十四年度豫算には再提出の考へである、證券取引所設置に關する調查費は認められたので今後調查を進めるが、組織は株式、會員と兩樣の案について研究を進める、臺灣の特殊事情から見ると株式組織がよいのではなからうかと思ふ、工業試驗所案も認められたが之は中央研究所の工業部を擴充し臺灣工業化のため我國第一の工業研究機關としたい、それには所長に我國第一人者を招聘することが必要で、斯くすればその旗下の權威者も容易く招聘出來よう、中研はどうなるのかまだはつきり決つてゐないと思ふ、然し解組して四乃至六位の部門に別ち工業試驗所は糖業試驗所、天然瓦斯研究所等に附屬させ、衛生部は帝大に、農業部、林業部は夫々獨立し畜產、園藝等も獨立する事が熱帶產業發展上必要ではないかと思ふ、そして之等諸研究機關の連絡には中央研究會議とでも云ふものを設ければよいと考へる、パルプに關する豫算も十五万円程通つたがその內容は糖業試驗所の試驗費が十二万円近くあり又パルプ事業の監督は商工課が三万円餘の經費でやるわけである、元來バガス其他原料の試驗は工業試驗所に於てなすべきであるが同試驗所は三年後でないと完成せぬので斯る急を要する事業は差當り糖試でやるわけである、棉作獎勵費十一万円、苧麻、亞麻、黃麻獎勵費四十万円も認められたが熱帶臺灣の特殊使命達成に邁進せねばならぬ、最近棉作に異論をなすものが糖業關係者の中に見受けられるが之等の人は臺灣の眞使命を再認識されたい、特に糖業者の自覺と協力を要望したい、畜產興業會社は近々設立を見る運びで差當り豚飼育の獎勵と豚の島內配給をなすがハム製造は兩三年後とならう、蓖麻拓は島內事業よりも島外事業の方が着々實を結びつつあることは事變下に於てその努力を多とせねばなるまい

臺灣は內地に先だち無水酒精の混用實施

官廳用は四月、一般は十月から

製產設備も豫定より增大

代用燃料國策に沿ひ無水酒精のガソリン混用は昨春[illegible]され台灣を初め內地に於て夫々無水酒精製造計畫が樹てられ[illegible]てゐるが、[illegible]十三年度二、五%が五%に引上げられ年々累增し昭和十九年度までに二十%混用することとなり、且つ內地の施設が豫定より遅延の已むなき事情にあるので、台灣の受持つ初年度計畫は遂行され各製糖會社をして無水酒精製造能力擴大を斷行せしめた結果今春二月一杯に十五万石能力の設備を完了する運びとなつた。一方原料の增產にも力を入れてゐるが製造能力に伴はぬので十三年度は十五万石能力の施設を以て初年度割當量四万七千石以上に出來得る限りの增產を試みることとし、島內混用の七千石を除いた四万餘石は內地へ移出する豫定である、又混用實施も內地が豫定の今秋十月が半ヶ年遅延すると見られるに反し台灣は十月より施行の豫で、官廳用自動車のガソリンには之に先立ち四月一日より五%方の混用を實施することとなつた、尙具體的內容は近日中に發表の筈で、國力擴充四ヶ年計畫に基く無水酒精、バガスパルプ等の生產力擴充計畫も近く發表を見る筈である

舊臘の局鐵實績

旅客は增、貨物は減

昨年十二月に於ける局鐵旅客及貨物收入は

客車收入	八七八、八八四円
貨車收入	一、四四一、八四三
合計	二、三二〇、七二八

で昨年同月に比し旅客は七万五千円餘の增收し、貨物は十一万二千円の減收で差引三万六千二百二円の減收であつた、旅客の增加は特殊理由に依るもので貨物の減少は船腹不足と昨年來[illegible]を極めた有貨部用品がなくなつたことによる、乘車人員は一部を除いては何れも增加して居り、貨物は砂糖、石炭肥料のみが增加で他は何れも減少してゐる

年度累計

局鐵總收入[illegible]

商工銀行總會

配當は五分か据置か未定

取締役改選と支店增設

台灣商工銀行に於ては十日午前十一時より同行樓上にて重役會議を開催、頭取以下全取締役監査役參集、第五十五期定時株主總會開催の件につき打合せをなしたが、總會は二十九日午前十時から開催に決した、總會上程議事は

一、營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件
一、利益金處分に關する件
一、定款變更の件

花蓮港支店所在地か郡制施行に伴ひ字句の變更を要するためと岡山、潮州に支店開設(但しこの項は目下所大藏省の認可未着につき未決定)

一、取締役中辻喜次郎、藤田傳三郎辭任、任期滿了につき選舉の件
一、取締役[illegible]一任に付慰勞金贈呈の件

等であるが、同行下期營業成績は期末に於て預金殘二千五百七十万円、貸出二千六百五十万円にして有價證券の手持高一千八百九十万円に及び期末決算尻次の如し

一、七八〇、六九二	當期總益金
四二、九三一	前期繰越金
一三、六六五	行員退職慰勞金戻入
計 一、八三七、二九〇	
差引	
一、四三二、三七九	當期總損金
內 四〇四、九一一	當期利益金
五六、四四八	[illegible]
再差引	
三四八、四六三	當期利益金

而して利益金處分に關しては銀行側では決算既の三分なる內容に照らし最低二分增配の年五分配當案を持し財務局を經て大藏省に申請中の模樣であるが、右決裁を待つて增配か否か決定する見込で

臺北建築組合

貯金激增し借入金は著減す

臺北建築信用購買利用組合は創立以來の組合長土岡[illegible]治氏病歿後組合長に高橋勝之助氏、專務理事に川本澤一氏が就任し協力して組合事業の發展に努力しつつあるので組合員並に出資額も增加し營業內容の改善相當に見るべきものがある、即ち昨年末現在組合員は百二十七人、出資口數七千五十六口、出資額二十五万、千八百円、內拂込濟十一万七千七百二十八円で之を一昨年末に比すると組合員二十五名、出資口數二百五十五口、拂込額一万一千八十五円を增加し、貸付金は九九六、七二〇円で一昨年末に比し一六、一五六円の增加、貯金は二〇六、五〇一円で一三六、一〇一円の激增、借入金は[illegible]七七四四円で六四、三一九円を著減してゐる、就中貯金の激增と借入金の著減は內容改善の著しい證左で積極方針のうちにも堅實を旨とする經營方針を窺ふことが出來る

斯くて昨年期は剩餘金一万七千八百六十五円(一昨年に比し二千二百二十五円の增加)を舉げ前期以上の成績を收めたが、配當は前期同樣年六分に內定して居り二月中旬第十三回通常總會を開き右剩餘金處分案と土岡氏死去に依る理事一名補缺の件等を附議する筈、尙同組合は臺北市公會堂前、御遺跡碑の東側に所有する土地二百五十九坪に本年約二万五千円を投じて間口五間半、奧行十七間の組合事務所(宿舍附)を新築することになつてゐる

萬華信利總會

一分增四分配當

萬華信用利用組合第五回通常總會は本月十五日午後一時方明館に開催、理事九名の改選及び本年十月十七日に創立五周年記念式舉行開催の件等を附議する由、昨年中の業績は順調に進み年度末の貸付金は二十八万餘円、貯金二十二万円で前年度に比し前者は四万円、後者は七万円の增加で剩餘金も五千六百四円に增加し配當は一分增の四分と內定した、利用部は商品の入庫に對し證券を發行してゐる、此の證券擔保の貸付利子は日步一錢六厘で利用者多く昨年中は五十七万円に達した、尙は限て借入申請中の低資九万円が割當を受けたら直ちに事務所と倉庫を建築する豫定である

舊臘の局營バス

增收、好成績

鐵道部自動車課發表に依る十二月分運輸成績は左の通りである

	乘車人員	旅客收入
北部線	二六、三三八人	四三、五六五円
中部線	三八、〇八六	五二、三〇四
南部線	一五四、〇〇〇	二五、五一九
合計	二一八、二〇一	一二一、四二八

十二月は前月に比して收入は八、八〇〇円(增收步合九分八厘)乘車人員は四七、四二七人(增加步合六分九厘)の增加であつた、前年同期と比較すると收入は三、七九四円(增收步合三分二厘)の增收で乘車人員は三五、六二二人(增加步合五分一厘)の增加を示してゐる、十二月が前月及前年に比較し斯くも好成績を示したのは實に年末景氣の御陰である、十八日より全線に亙つて相當の人出を見一日の旅客收入は四千円の線を突破し此の好調は年末迄持續せられ局營バスとしては豫想外の好成績を收めた

物數量累計は四百七十三万二千餘噸で、これは十万九千噸の增加になつてゐる

十二月に於ける貨物發送

噸數は左の通りであつた(單位噸)(△印は減少)

	十二月中	前年同月比較增減
米	一〇七、三七一	△一五、〇五三
砂糖	八二、三八八	五、八〇
石炭	一三一、三五四	一三、〇四一
肥料	五二、七五三	一、六六八
木材	一三、三〇八	△三、五六八
糖蜜	一三、二〇七	△二、二五九
石油類	五、一〇四	六〇四
西瓜類	四、二二二	△一、九三二
煉瓦	六、八一八	△五、二二二
洋灰	三一、四一二	△五、〇六六
雜貨	一二九、五六〇	△三四、三三二
合計	四六九、四九九	△五〇、〇三二

昨年貿易總額

入超六億三千餘萬圓

【東京十日發同盟】大藏省發表、昭和十二年に於ける內地及び外地を合せたる本邦對外貿易額(單位千円)

輸出	三、三一八、八二六
輸入	三、九五四、六四四
輸出入合計	七、二七三、四七〇
差引入超	六三五、八一八

これを前年と比較すれば

輸出	五三二、三二七(一割九分六厘)
輸入	一、〇〇六、六九九(三割四分一厘)
合計	一、五三九、〇二六(二割七分)

を夫々增加し入超額は六億三千五百八十五万円で前年の一億四千二十七万六千円に比し四億九百四十八万二千円の入超增加である

貯蓄銀行

重役會開催

總會は廿六日　配當は年五分

台灣貯蓄銀行では十日午前十時から重役會議を開き第三十二回定期株主總會に附議すべき事項に關し打合せをなしたが、總會は來る二十六日午前十時より開催のことに決し尙ほ當日の上程すべき事項次の如し

第一　第三十二期(自七月一日至十二月三十一日)營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件
第二　利益金處分に關する件
第三　監査役陳瑞山、藤原此一兩氏任期滿了に付選舉の件
第四　監査役一名選舉の件
第五　取締役渠山新造氏辭任に付慰勞金贈呈の件
第六　監査役吉岡德松氏死亡に付弔慰金贈呈の件

次に下期利益金處分案を見るに次の如くである

當期利益金	八二、六六五円
前期繰越金	一四、八六一
(內行員退職慰勞基金戻入五三〇)	
差引當期利益金	三三、四四〇
此の處分案	
諸銷却金	五〇、一二九
法定準備金	三、五〇〇
別段積立金	二、五〇〇
行員退職慰勞基金	三、〇〇〇
役員賞與金	一、八〇〇
配當金(年五分の割)	六、二五〇
後期繰越金	一五、九三〇

である、尙ほ古賀前頭取への弔慰金も別途積立金其他より現頭取に於て裁定贈與を見る筈である

硫安小賣價格の最高限度を公定

統制法の立法趣旨を貫徹

【東京十日發本社特電】政府は肥料統制諸立法に基づき硫安に公定價格を與へ他方硫安販賣會社を創設して之が配給を円滑ならしめる事としたが單に右の如き措置のみを以てしては直接消費者農民の恩典を味はしむる事困難でありこの事は更に昨年公定價格實施後現在に至る公定價格と市場價格との遊離の事實に見て明らかである、斯く現實の市場價格が常に公定價格を遙かに上廻る點は肥料統制法の存在を半ば無意義ならしむる最大の缺陷と見られて居るがこの點につき政府は最近硫安小賣價格最高限度を公定する方針を決定、十五日硫安販賣會社業務開始と共に實施さるる豫定、本年一月以降七月迄の公定價格(十貫建三円六十三錢乃至三円七十三錢)を基準に各月別若干手數料利益附加したるものを以て小賣價格と定めるもので是により統制法當初よりの立法趣旨は充分に貫徹される事となる

新蓬萊の先物引合

南部六月積沖渡

十二圓五十五錢

【高雄電話】本年新一期蓬萊米は東京の仕手仲間でぼつ〱買出してゐる模樣であるが十日朝南部產六月積を東京沖渡十二円五十五錢で引合して來た、二期產現物の沖十二円十一錢に比し四十四錢高く前年の一期蓬萊の初手合せ相場十一円三十錢に比し運賃諸掛りの昂騰を考慮に入れると正味七八十錢ほど上つてゐないことになる、產地は未だに無難なく手合せされてゐない、唯だ仲手が東京の先高人氣に刺戟され先高見越で高雄倉の六月渡十一円九十錢を唱へる向きあるが頗る漠然としてゐる

實業信組總會

業績大に進展

當期は初配當

事務品の關係業者を以て組織せる臺北榮町の實業信用購買利用組合は昭和十年八月創立以來既に約二年半になるが、第二期の昨年は業績頗に進展して初めて一万二千八百円の利益金を舉げ前期の繰越損失四千円を補塡し七千百八十円の剩餘金を得た、昨年末現在組合員は九百五十一名出資口數四千四百十七口で一昨年末に比し組合員六十二名、出資口數二百九十一口を增加してゐるが、昨年末の出資額、貸付、貯金、借入金等は次の通りである

出資額四四、六七〇円、內拂込濟四四、〇七八円、貸付金九八、三四五円で一昨年末に比べ二三九、三八六円の增加、貯金は六一七、六〇六円で三三〇、〇七五円の增加、借入金は十二年四月に借入れたる低資二万円此の利率年四分四厘、貯金の利息は日步一錢二厘、即ち貸付貯金共に一昨年に比し若增せるが中にも貯金の增加が目立つてゐる、且下同業務の發展に應ずる為め低資の借入申込中である、第三回總會は本月二十七日開催の豫定で剩餘金の中より國防獻金を為し相當配當を行ふことになつてゐる

內外商況欄

（十日着電）

丸糯は加藤賣

【神戸十日發本社特電】底堅く保合の丸糯十日も變らず一月限十四円五錢、二錢出來二月限は出來ざるも氣配は十九錢位、三月限二十五錢出來加藤商會一人賣りの味噌屋筋の獨占的買漁りである

米期

政策買氣強く遂に卅五圓突破

堂島米況前場

【大阪十日發同盟】休日明け場面は依然政策買氣強く當限八十一方高、中限十二方高く先限は各名筋、東京筋買ひ三十四円九十錢と九十一方高に寄付きアト東京高に新値へ躍進し九円巡に五円〇一錢と昨年末の新値を拔き爲近一錢に終局四円九十九錢と底堅く引けた

堂島米況後場

【大阪十日發同盟】前場引[illegible]の高先後場は政策期待の押目買ひ強く三十五円丁度と鑿嬰せに寄付き強氣筋の買進みに三十五円〇八錢と[illegible]に躍進した[illegible]

堂島雜觀

局〇四錢と一足に引けた

【大阪十日發本社特電】時局米穀の物價高騰[illegible]では米價高不可避を考へれば今年も先づ[illegible]とは考へず買一點に終始すべきではないか▲斯かる見地からの先高人氣は[illegible]強氣の買ひから[illegible]現物買と移行して來た▲[illegible]どうか疑問▲併し非常時[illegible]を買つて行くのだから成功するか[illegible]

所以も自ら首肯され將來の動向も窺ひ知れるでないか

【大阪十日發同盟】政策買ひ人氣熾烈で各名筋の熱心買ひ強く今期も刻發增大にて先限は遂に三十五円關門を突破したアト値頃關係から値惚れ的に賣向ひ踏割れとなつた然し政策大いに期待し買氣旺盛となつてゐるだけ安値期待難であらう

米界餘聞

【大阪十日發本社特電】買上げ必至及び豐收減も氣構へられ買妙味を滿し得ないが値頃觀からこの邊の高値を飛びついて買つて行けるだらうかと買警戒人氣で飽まで冷靜で行き買妙味あるので引續き發名松本買進みつつあつたが一般は突進買警戒である▲併し五円臺突破の侮り難い商勢となつた之は何んと言つても米價高が豫想されるのと値頃からも現在正米との採算は依然不引合にあるから之が訂正ない限り買妙味なしと言ふのが買根據▲先の高値上廻りは必至の情勢となつて來た

大阪期米後場

節	寄	中	引
一	三四、五六	三四、六八	三五、〇〇
二	五八	七三	〇五
三	五九	七五	〇四
四	六〇	七九	〇八
五	六一	八〇	〇六
六	五九	七九	〇四

東京期米後場

寄	引	高	安
三四、九三	三四、九八	三五、二三	三四、九六
九四	九六	二一	九六
九〇	九六	一五	八八

神戸期米後場

寄	引	高	安
三三、五〇	三三、六三	三三、九七	三三、五〇
五四	六八	九四	五四
五六	六九	九七	五六
五〇	六三	九三	五〇

大阪正米標準値

內地中米	三四、八〇	朝鮮中米	三四、八〇
蓬萊米	三三、四五	在來種	三〇、七五
丸糯米	三四、一〇		

砂糖

三限奔騰　精糖小緩

【大阪十日發本社特電】依然買續をめぐり思惑旺盛三月限奔騰四月限以降伸悩み後東京高に買進まれ各限とも好調

【大阪十日發本社特電】分蜜手當一巡に引緩む精糖出廻りと買一服に緩む

大阪砂糖清算後場

限	一節	二節	三節
一	一三、七〇	一三、六九	一三、六八
三	二、八四	二、八一	二、八〇
四	七五	七一	六九
五	八二	八〇	七八
六	九二	九〇	八九

大阪砂糖現物

△分蜜TAB 二〇、三三　TEA 二〇、三〇
△精糖ST 二〇、三三　DSA 二〇、三〇
△再製二〇BB 二〇、三〇　MS 三、〇八
△黑糖琉球⊖ [illegible]

穀肥

神戸豆粕前場

限	寄	引
一	五、一六	五、一八
二	一七	一八
三	一九	一九
四	二四	二六
五	二五	二七

神戸豆粕後場

限	寄	引
一	五、一八	五、一八
二	一九	一九
三	二一	二一
四	二六	二六
五	二七	二七

神戸硫安相場

日發物 四、〇二　買 三、九八
滿洲物 一〇〇、〇　九九、〇〇

神戸穀肥市中相場

大豆現物九、三五　同滿洲物八、二〇　豆粕現物二、四四　同先物九、二〇　小麥內地物九、九〇　麥粉(百斤)四、六〇　硝石現物二、八〇　過燐酸一五%物一、八〇

下關麥粉相場

緑ダイヤ印 四、六三
[illegible]印 四、六〇

絲況

大阪綿絲前場

限	寄	引
二月限	二三五、五〇	二三四、九〇
七月限	二三二、八〇	二三二、一〇

大阪綿絲後場

限	寄	引
二月限	二三五、七〇	二三五、八〇
七月限	二三三、七〇	二三三、七〇

大阪棉花前場

限	寄	引
二月限	五六、五〇	[illegible]
七月限	五四、八〇	五五、〇〇

大阪棉花後場

限	寄	引
二月限	三六、五〇	[illegible]
七月限	三三、三五	三五、〇〇

大阪人絹前場

限	寄	引
一月限	六九、三〇	六九、〇〇
五月限	六二、一〇	七二、三〇

大阪人絹後場

限	寄	引
一月限	[illegible]	[illegible]

株式

長期戰覺悟で軍需株のみ頑强

兜町前場況

【東京十日發同盟】長期戰覺悟で今朝は再び猛烈な警戒人氣となり買方の利喰も弗々見受られて時局株以外は概ね盆槍商狀となつた、新銘株は鐘紡一円九十錢安以下小高下、人絹株も帝人一円六十錢安以下二、三十錢の區々、砂糖株は相變らず無活氣商狀で製糖新の一円高目立つたのみ軍需株は引續き根強く函館、古河、日鐵工一円三、五十錢續騰、日石一円餘高、東株新旧一円六、九十錢下押した、短期一對文氣底崩從から長期戰覺悟で場面は再び高值警戒人氣となり一方外電高と商品寂りも一向刺戟せず手詰商內が多かつた株である新東は百七十二円五十錢と九十錢高に寄つたがアト西安に漸落七十円五十錢まで叩かれ結局七十四円十錢と氣重かつた、其他諸株も概ねボンヤリの態で軍需株と日鐵新は特殊材料を含んで頑強な為め以下もこれに牽制され小戻り商狀を示した

大阪重要商品

（十日本社特電）

神戸ゴム現物	九〇七厘
木綿文印現物	六四五厘
モスB二現物	一四五厘
人絹織平地	九〇厘
人絹帝人C	七九円〇〇錢
絹紡糸三銘	三一五円〇〇錢
ネル九〇半地	八円一〇錢
澱粉新現物	六円六〇錢
電氣銅現(水曜會)	一二〇円〇〇錢
鋼板一分	二二〇円〇〇錢
銑鐵象二浦	八八円〇〇錢
平板	一円二〇錢
浪板亞鉛引	一円〇〇錢
揮發油	七四円二八錢
木材米松大角	一円八二錢
曹達灰(內國)	一〇円〇〇錢

濱橫生絲前場

三月限	七二二、五〇	七二二、五〇
一月限	六九三、〇〇	六九六、〇〇
六月限	六九三、〇〇	六九二、〇〇

大阪生絲後場

一月限	六九四、〇〇	六九五、〇〇
六月限	六九一、〇〇	六九三、〇〇

毛糸ZC 二円五九錢
北海小豆新二 一〇円二〇錢

東京市中コール

（十日本社特電）

	安值	高值	標準
翌日拂	〇、五〇	〇、七〇	〇、七〇
月越物	〇、四〇	〇、四〇	〇、五五

日銀帳尻

（單位千円）

發行高	一、八五九、三三七
正貨準備	八〇一、〇〇一
預金	三三七、九六八
貸出	四八〇、一八二
限外發行	五八、三三五

爲替

臺銀建值（十日）

倫敦	一志二片
紐育	二九弗一六分一
孟買	七七留
新嘉坡	二〇二円四分一
爪哇	五一盾八分七
馬尼剌	一七四円
盤谷	一六〇円
西貢	一二〇円二分一
上海	一〇三円
香港	一〇八円四分一

東京短期後場

	寄	引	高	安
東新	一七〇、七	一七一、二	一七二、〇	一七〇、六
大新	九八、一	八、八	九、〇	八、一
鐘紡	二七九、〇	八〇、九	八一、〇	七八、八
帝人新	一二五、三	六、九	六、五	四、三
東レ新	一〇四、三	五、八	[illegible]	四、三
日魯	六八、五	八、〇	六、五	四、三
日鐵	一二六、〇	五、九	[illegible]	[illegible]
鐵新	一〇一、三	一、六	一、九	〇、〇
郵船新	八四、〇	四、八	五、五	四、〇
商船新	五四、一	四、九	[illegible]	[illegible]

[illegible]

東京長期後場

	寄	引		寄	引
富士新	三四、九	三四、八三	鐘紡	一二八、三	一二八、三
日清紡	九七、〇	九三、八	同新	二三、〇	一二八、四
帝人	一四二、六	一四二、八	同新	二三、〇	一二二、〇

[illegible]

大阪短期後場

	寄	引	高	安
商船	七六、〇	五八	六七	五八
郵船	八四、五	五二	[illegible]	[illegible]
日魯	一六八、一	一、四	八三	八一

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

大阪株式短期取組

鐘新	買方四〇店　買方四〇店
大新	買方三三店　買方三三店
東新	買方四五店　買方二九店
帝人	買方二二店　買方九九店
日産	買方二二店　買方六四店
商船	買方二二店　買方五六店

大阪短期日步

（單位錢）

窒素新	一七	電氣新	一七
滿鐵	一一	宇治電	〇九
大同	〇八	東レ新	二一
鐘紡	五六	洋紡	一七
大株	一七	大新	一七
帝人	三七	帝人新	二六
倉新	一三	日產	二五
日立	二六	日石	一七
日魯	一四	郵船	一八

島內商況

正米　期米高乍ら軟調を辿る

◇蓬萊米は期米高と共に[illegible]南部米不捌れの風邪[illegible]高調れの勢押へを[illegible]小口賣[illegible]もあつて不透明商狀に[illegible]◇丸糯は[illegible]商狀となつ[illegible]高値[illegible]

臺米現物相場

（十日）

北部二期蓬萊米	一一、三九
中部二期蓬萊米	一一、二七
南部二期蓬萊米	一一、〇八
中部二期丸糯米	一一、〇五
北部二期丸糯米	一〇、六〇
南部二期丸糯米	一二、六五
南部二期在來米	九、三二
南部二期長粒米	一一、九八

臺中米價

（十日）

蓬萊米一期	一一円二五錢
丸糯一期	一一円〇〇錢
出米高蓬萊一期	一一、〇八〇錢
丸糯二期	六七石

財界　株界

(北)(濱)(展)(望)

【大阪十日發同盟】斷乎抗日政策絕滅の決意、新事態對策成り御前會議奏請の模樣から投機株に思惑時期早しの觀深め主力株のみ不振を極め取引稅再引上げ說傳へられてゐる事も頭押への因となつてゐる纖維株循環買氣衰へず日鐵軍需は一段高く船舶株は概ね不振に無活氣を示し一般に中心勢力を失つてゐる為め物色選擇發賣の高下區々人氣的動向朗らかならぬ不透明商狀であつた

【東京十日發本社特電】今年に入つてから非常時時局も大分その情況を異にして來たが府政權のみは舊態其まま無反省を續けてゐる、之に對し政府は愈々徹底的膺懲、近く御前會議を奏請して一路具體的對應策を樹立邁進する事になつた様だ▲日本の强硬決意は今に始まつた事ではないがいざそれが現實的になつてくると自然緊張を覺える然し國府の敗戰は云ふ迄もなく決定的である、如何に長期作戰をとらうと巧妙な外交放送を行はうとも事實の前にはどうにもしようがあるまい、要は今後新支那を建設する事が問題であらう▲斯る際に日滿支一體せる革新政策の遂行に邁進、產業發展を中心とする國力充實計畫に着手した事は國民として寔に嬉しい限りである、唯是がかけ聲ばかりであつてはならぬ訳だ▲金融の緩漫で下地が出來る政府が軍需關係株を中心とする纖維の循環買氣が如何にも強い、現物畑等もこの二、三日と云ふものは伸々活況を呈して居る、勿論拂込み增資期が前にあるものを狙つての買氣だが、特に昨日から本日にかけて炭礦株の一角が殊の外賑つて來た▲大日本炭礦と太平洋炭礦等斯う云つたものに買人氣が集中して居る▲大陸の連穀から起る軍需景氣期待が根強く全般を支配して居る事は明かである▲是に反し主力株はどうも重い所があり一張一弛底強い所があり割合に上伸力が鈍い▲尤も最近纖維株を買つて主力株を賣ると云ふ手が盛に流行し始めたからその關係かも知れぬ▲世間でよく云ふ所の河豚は食ひたし命は惜いと云ふ氣分を相場の上で如實に表現して居るやうだ▲時局の重壓を政界方面から送られ來る色々な新情勢を考へると漫然時局株中心に買つては居られず結局主力株を保險的に買つて置けば安心と云ふにあるやうだ

西南東北

新年大發會でボケた相場はアト掛つて高くなる場合が少くない、殊に期米は當限二十五円の高値から七十餘丁下げてるだけに春に高値を持越した觀もある▲それに株式が世界的軍拡競爭の刺戟を受け軍需株を中心に強調に轉じたのと、政府の米穀政策強化、買上げ援助などの氣構へもあり又長期戰爭の大勢など強材料が多い▲又、消費の米穀政策[illegible]された公定基準價格を月[illegible]買もあると云つたやうなわけで休日前から期米はメッキリ上向き十日は堂島も東京に倣いて三十五円を突破し後場で三十五円〇八錢といふ新高値を現はした▲昨年十二月の高値を拔くこと八丁、昨年五月の高値三十五円〇七錢を拔くこと一丁、七月の高値三十五円十九錢も此分では拔けさうになつて來た、併し人氣が先高に傾き二期成熟になつてゐるから之からは正米筋の買繋ぎも多くなり自ら市場に米が集まり春返期に一下げとなる[illegible]であらう▲下値に實收の發表があり、それが第二回豫想より減るとなればそれを目起して買氣[illegible]したところが或は好買場となるかも知れない▲夜も何うやら二月天井になりさうだ、米は必らずしもそれと同步調にはゆくまいが二十五円以上のものは上騰に[illegible]

りそれを買つて置けば少くとも[illegible]だけはとれるといふ見方もある、人氣に雷同して高値に飛付くのは大いに警戒すべきであらう▲新一期蓬萊の南部產六月積を內地沖渡十二円五十五錢で東京から引合に來たといふが之は石當り三十一円三十八錢だ、北部米との格差を二十錢としても三十一円六十八錢、少くとも期米の三十六円五十錢以上を當て込まぬと買へない値頃だ、此の邊は最高公定價格の採算点に近いから寧ろ賣妙味があるやうだ。

公示催告

本籍臺北州新莊郡新莊街字頭前九二九番地最後ノ住所同州同郡同街新莊字新莊一四番地

不在者 翁 阿興

明治二十二年八月一日生

右者ニ對シ利害關係人彭氏烏足ヨリ失踪宣告ノ申立アリタルヲ以テ不在者ハ昭和十三年八月三十一日午前九時迄ニ當法院ニ其ノ生存ノ屆出ヲ為スヘク若シ其ノ屆出ヲ為ササルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ

右不在者ノ生死ヲ知ル者ハ前記ノ期日迄ニ當法院ニ其ノ屆出ヲ為スヘシ

昭和十三年一月十日

臺北地方法院單獨部

賣拂入札

一、建物、汽罐及諸機械 五点

昭和拾參年壹月拾八日午前十一時 競爭入札執行

詳細ハ一月九日府報參照

臺北醫院

季節料理 御註文に應じます
スキ燒 鬪ちり よせ鍋
元園町川岸第三水門東
電話五一三五番
竹巴
◎御宴會特に勉强
◎珍魚 御註文は四日前に御願致升

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆(△印船客お斷り)
門司神戸行(蓬萊丸 高砂丸)
香港行 香港丸
上海行 長沙丸
鹿兒島、長崎 博多、北鮮行 河南丸
沖繩行 湖南丸
蘇澳、花蓮港 東行(大球丸 めなど丸)
高雄出帆
比律賓行 かんぢす丸
西貢盤谷行 西貢丸
タワオ爪哇行(南洋海運) サラマン丸
◎高雄出帆
香港行 香港丸
馬公行 廣東丸
東京直行△東洋丸
其他船便多數アリ 臺北電話五八五〇

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行
大和丸 一月十五日 午後五時
富士丸 一月廿二日 前十時發
上海內地行
白山丸 二月廿七日 前九時
香港歐洲行
箱根丸 一月廿六日正午

辰馬汽船 出帆
桐葉丸 一月中旬 出港

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山西丸 一月十五日 午後九時基隆發
崑山丸 一月廿五日 午後四時基隆發
東盟丸 一月十五日 午後四時基隆發
△印船客御斷り
丸一組 基隆 高雄 臺北

診療並受付時間改正廣告
一般公衆ノ利便ヲ圖ル為一月六日ヨリ外來患者ノ受付並診療時間ヲ左記ノ通改正致シマシタ（但土曜日ハ正午迄）
受付 午前之部 自午前八時三〇分 至同十一時三〇分 午後之部 自午後一時〇〇分 至同二時〇〇分
診療 午前之部 自午前九時〇〇分 至正午十二時〇〇分 午後之部 自午後一時〇〇分 至同四時〇〇分
精々御利用ヲ願マス
臺北赤十字病院

軍人會に竹腰の國防服

誠 迅
株式現物賣買・證券取引仲介
イ 池田商店
台北市大和町四ノ八(本場前)
電話[illegible]

銘酒 楓白鹿

皮膚科 花柳病科 泌尿器科
表町二丁目二一番地(宝通り)
三般丸醫院
(入院應需) 電話四八五五番

外性病 皮膚病科
基隆市
梅野醫院
電二二五番

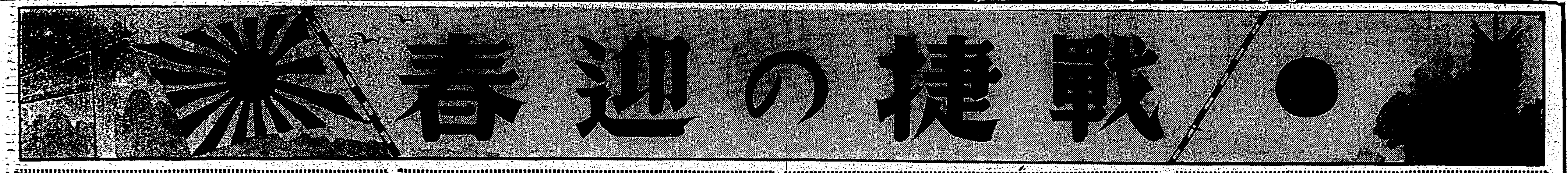
內科 小兒科
基隆市日新町二ノ二(台銀横)
今田醫院
電八二五番

眼科專門
基隆市義重町一ノ七(基隆藥局前)
中村醫院
電一二八〇番

外科
醫學博士
基隆市義重町一ノ三
河田直吉
電話六十八番・廣瀨醫院

國際運輸組臺北出張所移轉御知ラセ
弊社臺北出張所ハ表町大阪商船株式會社貳階ヘ移轉申候間此段御知セ申上候
追而電話番號ハ從前通リ五三二四〇番ヘ御願申上候
國際運輸組

臺灣運輸株式會社事務所移轉御知ラセ
臺北樺山町貨物驛新設ニ伴ヒ倉庫ハ已ニ新築營業能在候ヘ共事務所ハ目下改築中ニテ竣工迄向フ二三ヶ月ヲ要ス可候間一時大阪商船株式會社二階假營業所ニ於テ營業可致候間御高承願上候
追而表町大阪商船株式會社支店內
臺灣運輸株式會社臺北支店假事務所
電話 二二七七番 二二七六番 二二六五番
樺山町驛構內倉庫現場事務所
電話 二一二四番
一月十日
臺灣運輸株式會社臺北支店



戰捷の迎春

臺灣 杉原産業株式會社
基隆 玉扁精米所
門司 久野商會
代理店

臺灣朝鮮玄白米
並内鮮小麥仲介
ルート・フラワー
及有價株式
現物賣買業

ヲ 折田合資會社

代表社員 折田正雄

神戸市神戸區元町四丁目
電話三宮③長※1725・1726・※1835・1833・3235
電略（發信（ヲ）又ハ（ヲリタ）受信コウベタクソウ・ヲリタゴウシ）

飲料水及製菓原料

工業藥品一般

チョコレート
ココア
ボーイスカウト
プッシュ 赤玉 ジーエス 各種香料

安全無害
ナショナル食用染料
第一乳酸

ゼラチン、膠
グリセリン
アルバライト
ハイドロサルハイド
ナフタリン
フォルマリン

クレゾール
石炭酸
ゴム藥品
其他工業藥品一般

大阪市東區 合名會社 **清水(源)商店** 平野町一丁目

和紙問屋

板垣松三郎商店

大阪市住吉區濱口町四七七
電略（イ）又ハ（イタカキ）

旭星印、愛國印、昇天印、旭風印
寶船印、寶菊印、彌生印、555印 各製品發賣元

諸金物問屋 合名會社 **川舟本店**

大阪市南區鍛治屋町
大阪南局私書函第壹號
電話南長 三四一・三九一・七九一・九番
受信略語 オサカケイケイ

神戸市葺合區濱邊通四丁目

上組合資會社

社長 岸野菊太郎

神戸市葺合區脇濱町

日本香料藥品株式會社

專務取締役 小野嘉七

神戸市葺合區小野柄通

日本樟腦株式會社

渡邊武良

神戸市葺合區脇濱町

再製樟腦株式會社

岡田太郎太

神戸市海岸通

大阪商船株式會社
神戸支店

支店長 山野井弘

神戸市海岸通

近海郵船株式會社
神戸支店

與良琢磨

神戸

廣岡信三郎

兵庫縣農工銀行
頭取 **久米孝藏**

印刷用インキ
顏料・藥品

大阪印刷インキ製造株式會社

大阪市東區瓦町壹丁目一一
電話北濱 一七八三・一八八三・三八一七番
振替大阪 三二九七番

因州紙
輸出問屋

合資會社 **山野商會**

鳥取市智頭街道筋
電話二一・七八八番
工場 縣下氣高郡[illegible]野町 山野製紙所

大阪市東區南久寶寺町四丁目（大分ビル内）

社團法人 **大阪臺灣商友協會**

協會員一同

（電話船場三六六〇番）

登錄商標

營業課目
各種活字
ポイント活字
歐文花形
込物一式
印刷材料

大阪市南區長堀橋筋一丁目

青山進行堂活版製造所

電話南(75)三九九七・三九三七・三九三二番
振替大阪九九七番
支店 名古屋・京都・下關・京城